

令和6年度

業 務 年 報



令和6年8月

福岡県筑紫保健福祉環境事務所

目 次

I 筑紫保健福祉環境事務所の概況

1 管内の概況	2
2 筑紫保健福祉環境事務所の沿革	3
3 福岡県筑紫保健福祉環境事務所組織図	4
4 配置職員数	5
5 保健所運営協議会	6

II 筑紫保健福祉環境事務所の業務

1 総務企画課	8
2 健康増進課	9
3 保健衛生課	12
4 社会福祉課	13
5 検査課	14
6 地域環境課	15
7 環境指導課	15

III 資料

1 総務企画課	18
2 健康増進課	24
3 保健衛生課	42
4 社会福祉課	51
5 検査課	54
6 地域環境課	56
7 環境指導課	58

IV 管内人口動態に関する資料

※ 各課・系の業務内容及びお問合せ先	66
--------------------	----

I 筑紫保健福祉環境事務所の概況

I 筑紫保健福祉環境事務所の概況

1 管内の概況

当保健福祉環境事務所の管轄区域は、保健福祉部門は福岡都市圏に属する筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市及び那珂川市の5市であり、環境部門は糸島市を含む6市となっている（鳥獣保護に関する業務については福岡市を含む）。

東に宝満山系、西に背振山系を眺望し、太宰府天満宮や都府楼跡をはじめ多くの史跡と緑に囲まれた盆地に位置している。

管内（5市）の面積は約233km²で、人口は440,905人（令和5年10月1日現在）となっている。

福岡都市圏のベッドタウンとして昭和40年頃から人口が著しく増加してきた。高齢化率は23.9%（令和2年10月1日現在）と県（27.2%）、全国（28.0% 令和2年国勢調査）、と比較すると低くなっている。

産業別の就労人口（令和2年国勢調査）は、第一次産業が1,444人（0.8%）、第二次産業が30,437人（17.0%）、第三次産業が147,209人（82.2%）と、第三次産業の割合が最も多くなっている。

また、管内（5市）には大学・短大7校、高校11校、小・中学校73校と学校数が多く文教地区となっている。

交通は、九州自動車道、福岡都市高速道路、国道3号、県道31号等の道路網が整備されており、また、JR鹿児島本線及び西鉄天神大牟田線の鉄道が通っており、交通の便に恵まれている。



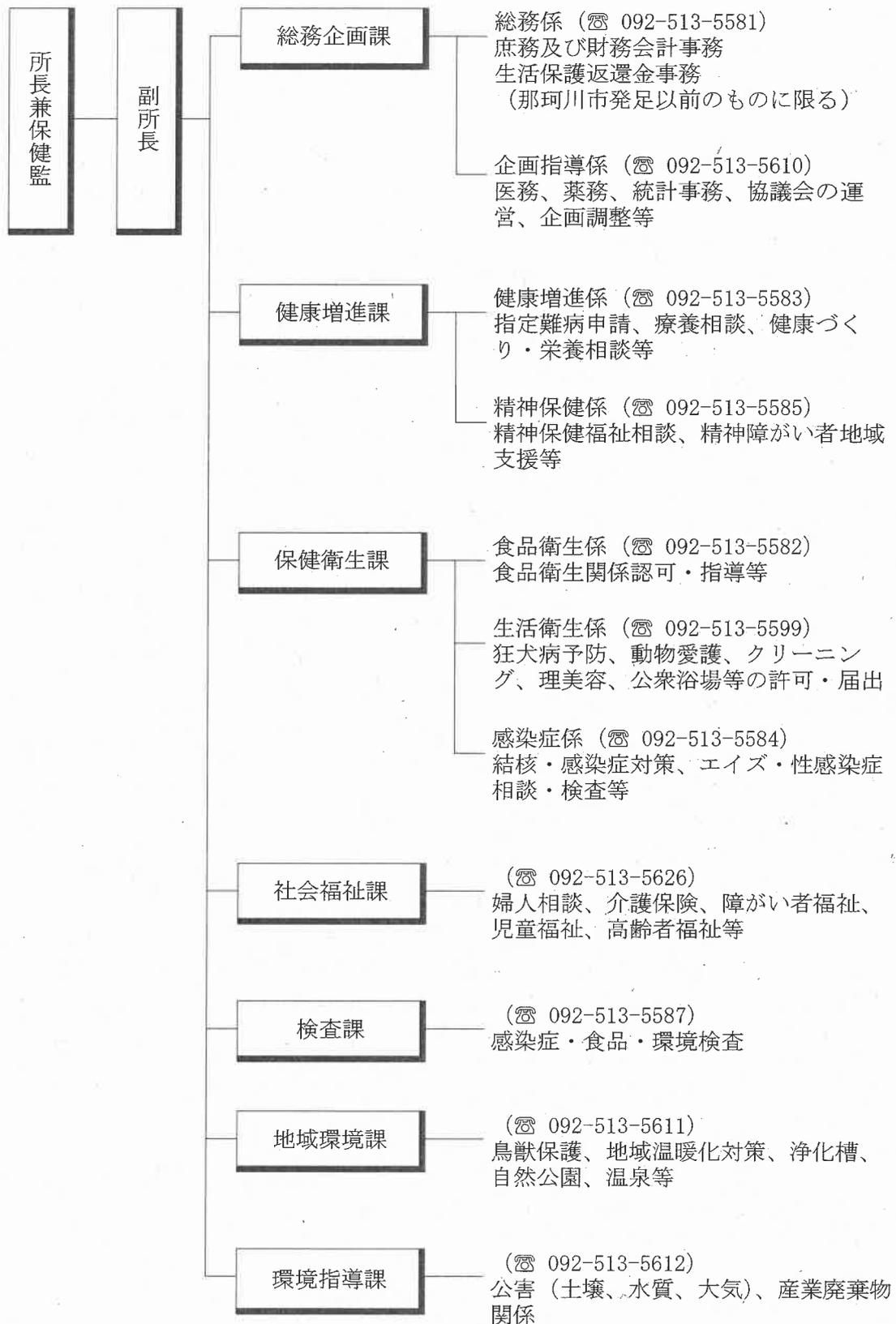
2 筑紫保健福祉環境事務所の沿革

保健所	
S18年 7月	二日市保健所を設置(筑紫郡二日市宮町)
S23年 7月	移転(筑紫郡二日市町二日市)
S26年 4月	筑紫保健所に名称変更
S26年 9月	新築移転(二日市町立明寺)
S58年 4月	筑紫総合庁舎に移転(大野城市白木原)
S60年 4月	食肉衛生検査所開設に伴い食肉衛生検査課が分離
S62年 11月	検査課設置
H9年 4月	保健所の統合(21保健所を13保健所と3支所に統合再編) 総務企画課(総務係、企画指導係)、衛生課(食品衛生係、生活衛生係)、 保健課(健康増進係、感染症係、精神保健福祉係)、環境課、検査課に改組

福祉事務所	
S26年 10月	地方事務所(16ヶ所)に民生課設置
S30年 11月	16の地方事務所を廃止し、11福祉事務所を設置 福岡福祉事務所を設置(福岡市薬院大通り)
S32年 1月	総務課、福祉1課、福祉2課の3課体制
S47年 4月	総務課、福祉課の2課体制
S58年 2月	福岡東総合庁舎に移転(福岡市博多区)
S61年 4月	総務課に総務係と社会係を設置
H5年 4月	総務課社会係を地域福祉係に改称、福祉課を保護課と改称
H6年 4月	地域福祉係を地域福祉課とし、総務課・地域福祉課・保護課の3課体制

保健福祉環境事務所	
H10年 4月	民生部と保健環境部が統合再編され、保健福祉部となる
H14年 9月	筑紫保健所と福岡福祉事務所が統合し、筑紫保健福祉環境事務所が発足 (福岡福祉事務所は筑紫保健福祉環境事務所と糸島保健福祉環境事務所に分割) 総務企画課(総務係、企画指導係、保護係)、保健福祉課(高齢者・児童家庭係、障害者福祉係)、健康対策課(健康増進係、感染症係)、衛生課(食品衛生係、生活衛生係)、検査課、環境課に改組
H15年 4月	総務企画課保護係が保護課となる
H20年 4月	本庁再編成により、所の所管は保健医療介護部となる 各事業の所管については、新社会推進部・保健医療介護部・福祉労働部・環境部となる
H21年 10月	出先機関再編成に伴い、環境部門の管轄区域に前原市、糸島郡(現糸島市)が集約 また、福岡農林事務所から鳥獣保護及び狩猟業務が移管 総務企画課(総務係、企画指導係)、健康増進課(健康増進係、精神保健係)、保健衛生課(食品衛生係、生活衛生係、感染症係)、社会福祉課、保護課、検査課、地域環境課、環境指導課に改組
H24年 4月	環境部門の狩猟業務が福岡農林事務所へ移管
H30年 10月	那珂川市の発足に伴い生活保護業務が同市へ移管され、保護課を廃止

3 福岡県筑紫保健福祉環境事務所組織図



4 配置職員数

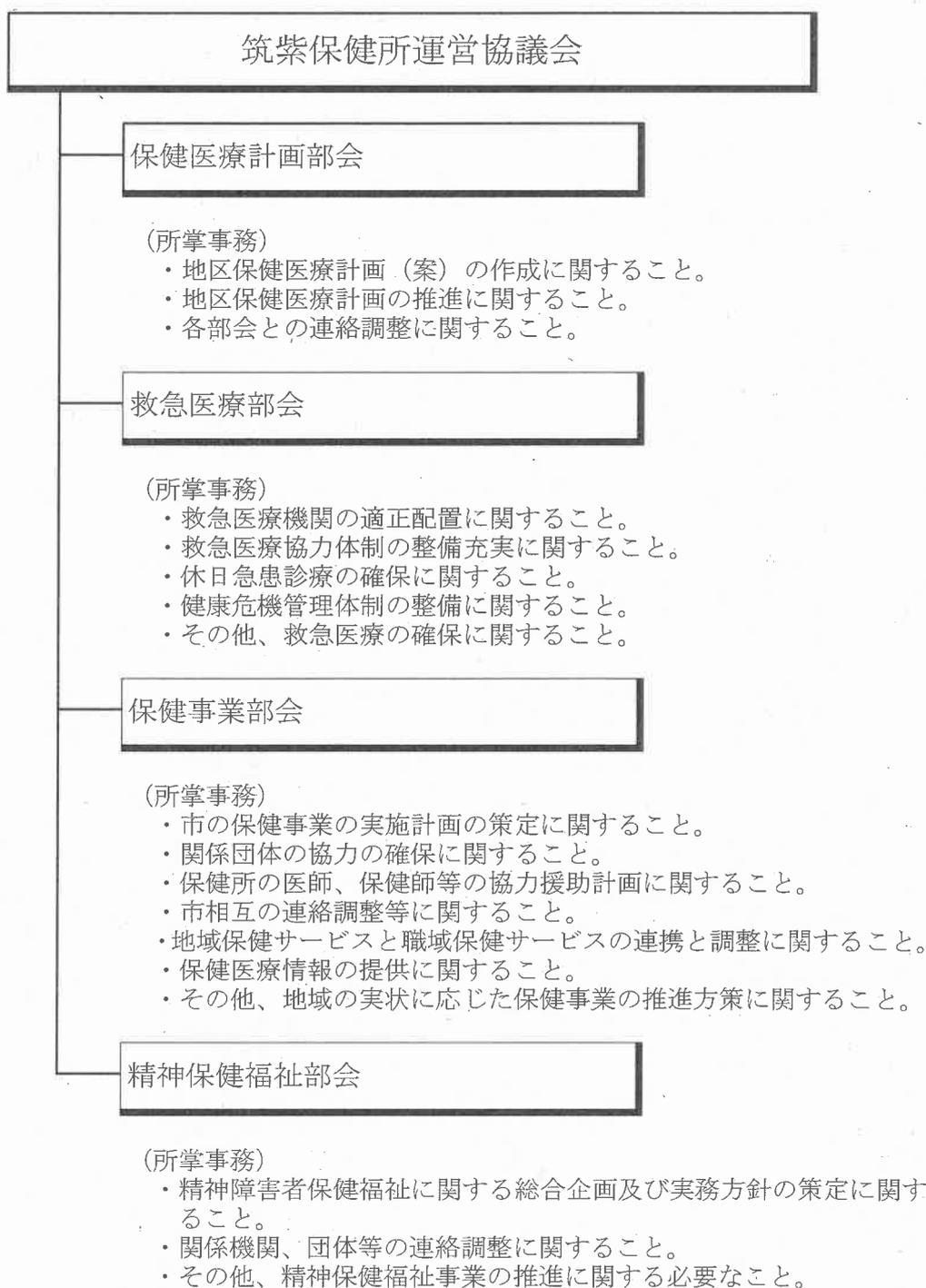
(令和6年4月1日現在)

職種別	所長兼保健監	副所長	環境長	総務企画課	健康増進課	保健衛生課	社会福祉課	検査課	地域環境課	環境指導課	計
一般事務		1		8	4	2	10		2	1	28
化学			1						1	4	6
医師	1			1							2
保健師				1	12	8					21
助産師					1						1
獣医師						8					8
薬剤師				2		5		2	2	1	12
管理栄養士					2						2
臨床検査技師				1		2		5			8
診療放射線技師				1							1
自動車運転士				1							1
動物愛護 管理技術員						2					2
看護師					1						1
計	1	1	1	15	20	27	10	7	5	6	93

5 保健所運営協議会

福岡県保健所運営協議会条例第1条に基づき、筑紫保健福祉環境事務所に筑紫保健所運営協議会を設置している。

筑紫保健所運営協議会には4つの部会があり、関係機関と連携を図りながら広域的専門的に地域保健を推進している。



Ⅱ 筑紫保健福祉環境事務所の業務

II 筑紫保健福祉環境事務所の業務

1 総務企画課

<総務係>

- 庶務及び財務会計事務を行っています。
- 平成30年9月末までに当所で取り扱った生活保護業務に付随する生活保護費返還金関係事務及びその他各種事務を行っています。

- | | |
|---------------|---|
| (1) 庶務・財務会計事務 | <ul style="list-style-type: none">・ 庶務事務・ 財務会計事務 |
|---------------|---|

- | | |
|----------------|--|
| (2) 生活保護費返還金関係 | <ul style="list-style-type: none">・ 平成30年9月末までに当所で取り扱った生活保護業務に付随する生活保護費返還金関係事務及びその他各種事務
(平成30年10月1日からは那珂川市に業務移管) |
|----------------|--|

<企画指導係>

- 医療法等に基づいた病院、診療所、薬局等の許認可、届出及び立入検査業務を行っています。
- 医療従事者免許の登録、書換、再交付等に関する事務を行っています。
- 厚生労働行政の基礎資料となる保健統計調査業務を行っています。
- 保健所運営協議会の開催、健康危機管理体制の整備、実習等の受入れに関する企画調整を行っています。

- | | |
|--------|--|
| (1) 医務 | <ul style="list-style-type: none">・ 病院、診療所、助産所、施術所等の各種手続及び立入検査・ 医療法人に係る各種手続・ 筑紫区域地域医療構想調整会議の開催 |
|--------|--|

- | | |
|--------|---|
| (2) 薬務 | <ul style="list-style-type: none">・ 薬局、医薬品販売業、医療機器等販売業・貸与業の各種手続及び立入検査・ 毒物劇物販売業の各種手続及び立入検査・ 麻薬取扱者免許事務、麻薬業務所への立入検査、薬物乱用防止対策・ 登録販売者に関する受付事務 |
|--------|---|

- | | |
|----------------|---|
| (3) 医療従事者の免許事務 | <ul style="list-style-type: none">・ 新規申請、書き換え、再交付等に関する事務
(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、診療放射線技師、臨床検査技師、衛生検査技師、保健師、助産師、看護師、准看護師、管理栄養士、栄養士) |
|----------------|---|

- | | |
|------------|---|
| (4) 保健統計調査 | <ul style="list-style-type: none">・ 人口動態調査、国民生活基礎調査、厚生統計調査、病院報告、医療施設動態調査等 |
|------------|---|

(5) 企画調整	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理体制の整備 保健所運営協議会の開催 地域保健関係職員の研修等 学生等の研修の受入れ 保健情報の収集、提供
(6) 救急医療	<ul style="list-style-type: none"> 筑紫保健所運営協議会救急医療部会の開催 救急告示病院の指定・更新 所内AEDの管理
(7) 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> 県政に対する問い合わせ、県民生活に関する相談 患者や家族からの医療に関する苦情や相談 相談者への情報提供や関係機関との連絡調整
(8) その他	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員に関すること 援護事務に関すること

2 健康増進課

<健康増進係>

- 「福岡県健康増進計画」に基づき、生活習慣病対策事業、栄養改善事業等を実施しています。
- 歯科保健医療の環境整備を進めるために歯科医師会、管内市との定例的な会議や人材育成に取り組んでいます。
- 近年、少子化や核家族化の進行、地域連帯意識の希薄化、情報の氾濫など母子を取り巻く家庭環境、社会環境も大きく変化してきている中で、子どもを心身ともに健やかに生み育てるため相談事業をはじめとした支援を行っています。
- 指定難病にかかっている方に対する新たな医療費助成制度の各種手続を行っています。
- 原子爆弾被爆者に対する被爆者健康手帳等交付申請、一般疾病医療費支給申請、諸手当支給認定申請、一般疾病医療機関指定申請、年2回の定期健康診断等に関する事務を行っています。
- 肝炎インターフェロン治療費等に対する医療費の一部助成を行っています。
- 在宅医療・介護の相談に対応するとともに、在宅療養を支援する体制の構築を図るための事業を実施しています。

(1) 健康推進対策	<ul style="list-style-type: none"> 県民健康づくり推進事業「地域・職域連携会議」 ふくおか健康づくり県民運動事業 がん対策 たばこ対策 栄養改善 調理師関係業務 市町村健康づくり・健康推進計画の策定等に係る支援 生活習慣病対策事業
------------	--

(2) 歯科保健	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健医療連携事業
(3) 母子保健	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児発達診査事業 ・ 訪問指導 ・ 慢性疾病児童等療育相談支援事業 ・ 生涯を通じた女性の健康支援事業 ・ ハイリスク妊産婦支援事業 ・ 医療給付(妊娠中毒症等療養援護費) ・ 不妊に悩む方への特定治療支援事業 ・ 母子保健関係者会議
(4) 難病対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定疾患治療研究事業 ・ 特定医療費(指定難病)支給 ・ 在宅療養支援事業 ・ 小児慢性特定疾病に関する支援
(5) 原爆被爆者援護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被爆者健康手帳や諸手当申請等に関する事務 ・ 定期健康診断等に関する事務
(6) 肝炎インターフェロン治療費等助成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肝炎インターフェロン治療費助成申請事務 ・ 初回精密検査費用及び定期検査費用助成制度申請事務 ・ 肝がん・重度肝硬変の入院医療費助成制度申請事務
(7) 在宅医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筑紫地域在宅医療推進協議会 ・ 訪問看護ステーション連絡会 ・ 在宅医療関係研修会 ・ 患者・家族向け総合相談及び医療従事者向け相談 ・ 在宅医療に関する情報調査(看護ケア情報、施設看取り調査) ・ 地域ケア会議・助言者連絡会議への参画 ・ 在宅医療・介護連携推進事業

<精神保健係>

- 精神障がい者の早期治療の促進及び精神障がい者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図るための事業を実施しています。また、さまざまな心の悩みの相談をご本人や家族等から受けています。
- 精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援しています。

- 精神科医の判断が必要と考えられる者に対して精神科医が同行訪問し、専門的見地から本人・家族に助言を行っています。
- 精神障がいのある人の退院後支援をしています。
- 地域住民のこころの健康維持・向上を図るため自殺対策事業を実施している。
- 依存症患者及び家族の相談や支援を行うと共に、適正飲酒とアルコール依存症についての知識の普及に努めています。
- 地域住民のこころの健康づくりの推進や、精神障がい者への理解を深め偏見をなくし、共に生活できる地域づくりを目的として講演会を開催しています。
- 精神障がい者等援助事業として精神障がい者家族会の定例会や高次脳機能障害に関する研修会に参加しています。

(1) 精神保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障がい者保健福祉手帳、自立支援医療(精神通院)公費負担事務 ・ 精神科病院実地指導 ・ 申請・通報・届出等に関する対応 ・ 入院患者の現地診察 ・ 精神保健福祉相談 ・ 訪問指導による治療継続支援
(2) 社会復帰促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障がい者地域支援関係機関会議 ・ 自立支援協議会(市の福祉部門)への参画 ・ 就労支援 ・ ケース会議及びサービス調整等に関する会議
(3) 地域定着推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 処遇プラン普及事業 ・ こころの健康手帳活用事業
(4) 訪問指導体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科医の同行訪問指導
(5) 退院後支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「退院後支援に関する計画」の作成及び支援
(6) 自殺対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材養成(ゲートキーパーセミナー、福岡県自殺未遂者支援研修) ・ 普及啓発 ・ 筑紫地区自殺対策関係機関連絡会議、実務担当者会議
(7) アルコール等依存症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルコール出前講座 ・ 自助グループの定例会等への参加 ・ 中小企業への減酒支援 ・ アルコール依存症に関する講話 ・ 適正飲酒指導

(8) 普及啓発活動

- ・ 精神保健福祉講座
- ・ 精神保健福祉講演会

(9) 精神障がい者等援助

- ・ 精神障がい者家族会支援
- ・ 高次脳機能障害支援事業

3 保健衛生課

<食品衛生係>

- 飲食に起因する衛生上の危害の発生を未然に防止するため、食品営業関係施設や学校、病院等の集団給食施設の許可・届出事務及び監視指導、食品及び食品添加物の収去検査業務等を行っています。
- 営業者に対する食中毒予防講習会を実施し、食品衛生に関する知識の普及に努めています。
- 消費者に対して食品の安全性等に関する正しい情報を伝えるため、講習会の開催やパンフレット・市町広報紙等を積極的に利用するなど啓発活動を実施しています。

(1) 食品衛生

- ・ 食品の営業許可申請、届出、監視指導
- ・ 講習会・衛生教育実施
- ・ 食中毒調査及び再発・拡大防止指導
- ・ 食品苦情対応
- ・ 食品の収去検査
- ・ 特定業種及び流通拠点等(4保健福祉(環境)事務所(筑紫、粕屋、糸島、宗像・遠賀)管内)の監視指導

<生活衛生係>

- 管内各市の協力のもと、放し飼い等不適切な飼養者に対する計画的な巡回指導及び野犬の捕獲を行い、狂犬病の予防並びに咬傷事故等の発生防止に努めています。
- 動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物取扱業の登録及び監視指導を行っています。
- 管内市、地元獣医師会、及び動物愛護推進員と協力し、動物愛護及び適正な飼養の普及啓発事業を行っています。
- 生活衛生関係営業施設の許可、届出に関する事務及び監視指導を行っています。

(1) 動物管理・愛護

- ・ 野犬等の捕獲・抑留及び抑留犬の返還
- ・ 飼い犬の登録及び狂犬病予防注射に係る指導・啓発
- ・ 動物取扱業(動物の販売、貸出、保管、訓練、展示)の登録
- ・ 特定動物(サル、ワニ等)の飼養許可
- ・ 負傷動物の収容及び飼えなくなった犬・猫の引取り
- ・ 動物愛護及び適正飼養管理の指導・啓発、地域猫活動の普及
- ・ 行方不明及び拾得した犬・猫の届出

(2) 生活衛生

- ・ 理・美容所、クリーニング所の検査及び監視指導
- ・ 興行場、旅館・ホテル、公衆浴場の許可及び監視指導
- ・ 百貨店、店舗、学校等特定建築物の届出
- ・ 建築物衛生管理事業者の知事登録
- ・ 遊泳用プールの届出及び監視指導

<感染症係>

- 結核や腸管出血性大腸菌感染症等の感染症が発生した場合、疫学調査や接触者健康診断等を行い、感染症のまん延防止に努めています。
- 施設内感染拡大予防のため、医療機関や高齢者施設等の実地指導を行っています。
- HIV及び性感染症の無料匿名検査を実施し、早期発見及び感染拡大防止を図っています。
- 新型インフルエンザ等発生時の危機管理体制を整備しています。
- 感染症に関する研修会を開催し、感染症予防や発生時の対応について啓発しています。

<p>(1) 感染症対策 (結核を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 感染症発生時における患者への疫学調査や保健指導・ 患者家族及び接触者への健康診断や保健指導・ 施設における集団感染発生時の疫学調査や保健指導・ 結核患者への家庭訪問等による保健指導・ 関係機関と連携した結核患者へのDOTS(直接服薬確認療法)・ 結核患者への管理検診及び定期病状調査・ 結核及び感染症患者の医療費の公費負担に関する業務・ 結核予防週間における啓発
<p>(2) 施設内感染予防対策</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 集団発生があった医療機関や高齢者施設等への実地指導・ 保育施設、高齢者施設等の従事者への研修会の実施
<p>(3) 特定感染症対策 (エイズ・性感染症)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ HIV及び性感染症の無料匿名検査・ 世界エイズデー、HIV検査普及週間における夜間等臨時検査・ エイズや性感染症に関する啓発
<p>(4) 感染症危機管理</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 地域新型インフルエンザ等対策連絡会議を通じた関係機関との連携、取組の共有・ 重大な感染症の発生に対応するための各種訓練の実施・ 高病原性鳥インフルエンザ発生時における人への感染防止に関する業務
<p>(5) その他</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 感染症を媒介する蚊の捕集調査(蚊媒介感染症対策)・ 予防接種過誤発生時の医療機関に対する指導

4 社会福祉課

- 婦人・母子父子寡婦家庭への相談支援に関する業務を行っています。
- 介護保険、障害福祉サービス事業所の指定、更新、変更等に関する業務を行っています。
- 障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉施策の推進、啓発に関する業務を行っています。
- 社会福祉法人からの申請、証明に関する業務を行っています。

(1) 婦人及び母子父子寡婦福祉	<ul style="list-style-type: none">・ 婦人相談・ 母子父子寡婦家庭への福祉資金貸付事業
(2) 介護保険	<ul style="list-style-type: none">・ 介護保険事業者の指定、更新、変更等事務
(3) 障がい者福祉	<ul style="list-style-type: none">・ 障害福祉サービス事業者の指定、更新、変更等事務・ 障害者自立支援給付支給事務等の市指導・ 障がい者施設の製品の展示、販売の支援・ 「ふくおか・まごころ駐車場」利用証発行・ 腎臓疾患患者福祉給付金の支給
(4) 児童福祉	<ul style="list-style-type: none">・ 保育所及び届出保育施設に関する申請、届出等の事務・ 児童福祉週間の啓発活動
(5) 高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none">・ 老人福祉施設に関する申請、届出等の事務・ 軽費老人ホームの事務費補助金交付申請等の審査・ 老人の日記念品等贈呈事業・ 福岡県ねんりんスポーツ・文化祭の市町村大会関連事業
(6) 社会福祉法人	<ul style="list-style-type: none">・ 社会福祉法人に関する新規・変更申請及び「証明書」の交付事務

5 検査課

- 当課は福岡ブロックの4保健福祉（環境）事務所（筑紫、粕屋、糸島、宗像・遠賀）の試験検査業務を担当しています。主な検査内容は以下のとおりです。
- 感染症予防法に係る感染症発生時（三類感染症のうち赤痢、チフス、腸管出血性大腸菌）の細菌学的検査及び特定感染症検査実施要領によるH I V及び梅毒の血清学的検査
- 水質汚濁防止法及び環境保全等に係る事業場排水及び河川水・海水浴場等の環境水質
- 食品衛生法に係る食品収去及び食品苦情における微生物・理化学検査

(1) 感染症検査

- ・ 三類感染症検査(赤痢、チフス・パラチフス、腸管出血性大腸菌)
- ・ 特定感染症検査(HIV、梅毒)
- ・ 新型コロナウイルス検査

(2) 環境検査

- ・ 特定事業場等排水検査
- ・ 公共用水域(河川水)検査
- ・ 水浴場(海水浴場)検査

(3) 食品検査

- ・ 細菌(微生物)検査
- ・ 理化学検査

6 地域環境課

- 自然公園法及び福岡県立自然公園条例に基づき、特別地域等における工作物の新築をはじめとした各種行為について、許可や届出の審査及び指導等を行っています。
- 温泉の保護や利用の適正を図るため、土地の掘削、動力装置の設置、温泉の採取等の申請に基づく許可や届出の受付及び指導等を行っています。
- 浄化槽の設置についての届出の審査及び受理、指導等を行っています。
- 本県の鳥獣保護管理事業計画に基づき傷病野生鳥獣の保護、愛鳥週間の行事を行っています。
- 福岡県高病原性鳥インフルエンザ（野鳥関係）対応技術マニュアルに基づき死亡野鳥等調査を実施しています。
- 地域における地球温暖化の防止、資源・エネルギーの循環活用、生物多様性の保全・再生等の施策や環境教育を推進するため、地域特性に応じた効果的な施策を検討し様々な課題の解決を図るとともに、地域の活動の担い手を育成することを目的として、筑紫・糸島地区地域環境協議会を設置し事業を行っています。

自然公園 (1) 温泉 浄化槽

- ・ 自然公園の許可、届出の審査・指導
- ・ 温泉の掘削等の申請に基づく許可、届出の受付・指導
- ・ 浄化槽の設置についての届出の審査・指導

(2) 鳥獣保護

- ・ 傷病野生鳥獣の保護
- ・ 愛鳥週間行事の実施
- ・ 死亡野鳥等調査

(3) 地域温暖化対策
自然共生
3R推進関係

- ・ 筑紫・糸島地区地域環境協議会の設置
- ・ 地球温暖化の防止、資源・エネルギーの循環活用、生物多様性の保全・再生等の施策や環境教育を推進するための事業の実施

7 環境指導課

- 環境指導課では、大気・水・土壌環境の保全や産業廃棄物適正処理の推進に関する業務を行っています。
- 大気・水・土壌環境の保全関係業務では、関係法令に基づく申請・届出の審査・指導や立入検査等を行っています。また、定期的に、河川、地下水、海水浴場等の水質検査や土壌環境調査等を行っています。
- 産業廃棄物関係の業務では、廃棄物処理法や自動車リサイクル法に基づく申請・届出の審査・指導や立入検査・監視パトロール等を行っています。
- 緊急対応として、河川の油流出事故や不法投棄の通報等に関する現地調査等を行っています。

(1) 公害関係
(大気、水質、土壌)

- ・ 大気・水質・土壌環境監視
- ・ 公害関係届出の審査
- ・ 関係事業場への立入検査・指導
- ・ 油流出事故等対応

(2) 産業廃棄物関係

- ・ 産業廃棄物処理業許可等の審査
- ・ 使用済自動車引取業、フロン類回収業登録等の審査
- ・ 関係事業場の立入検査・指導
- ・ 産業廃棄物不法投棄通報等対応

Ⅲ 資 料

Ⅲ 資料

1 総務企画課

<企画指導係>

(1) 医務

① 医務関係施設数

(令和6年3月末現在)

	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	合計
病院	9	5	7	4	2	27
病床数	1,391	973	1,367	524	159	4,414
一般	841	890	195	112	125	2,163
療養	72	51	717	112	34	986
精神	476	30	455	300	0	1,261
結核	0	0	0	0	0	0
感染症	2	2	0	0	0	4
医科診療所	75	85	69	45	36	310
無床	68	77	65	39	32	281
有床	7	8	4	6	4	29
病床数	111	122	68	114	68	483
歯科診療所	52	57	55	33	23	220
助産所	1	3	1	0	1	6
施術所						
あんま・はり・きゅう	56	47	44	35	18	200
柔道整復	45	42	41	28	19	175
歯科技工所	12	31	32	9	8	92
衛生検査所	0	0	0	0	0	0

② 病院及び診療所立入検査状況

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	施設数	立入検査数	施設数	立入検査数	施設数	立入検査数
病院	27	27	27	27	27	27
医科診療所	309	63	313	44	315	93
有床	32	2	32	12	32	16
無床	277	61	281	32	283	77
歯科診療所	223	53	225	60	223	33
助産所	5	0	5	0	6	3

※有床診療所、助産所は3年ごと、無床診療所は5年ごとに実施

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による立入検査

③地域医療構想調整会議（保健医療計画の一部）の開催状況

部会名・開催日	議 事
令和5年度第1回 (7月27日)	第1回地域医療構想調整会議 (1) 医師の働き方改革を踏まえた救急医療提供体制について (2) 令和4年度外来機能報告に基づく紹介受診重点医療機関について
令和5年度第2回 (10月26日)	第2回地域医療構想調整会議 (1) 第8次医療計画及び第9期介護保険事業計画の整合性の確保について (2) 福岡県外来医療計画の見直しについて (3) 地域医療構想の進捗状況等について (4) 医師の働き方改革を踏まえた救急医療提供体制と議論の優先的事項
令和5年度第3回 (3月14日)	第3回地域医療構想調整会議 (1) 医師の働き方改革を踏まえた救急医療提供体制について (2) 新規開業に伴う外来医療提供等報告書等の改訂について (3) 令和5年度外来機能報告に基づく紹介受診重点医療機関について
第1回医療機能分化連携推進部会 (4月13日) 第2回医療機能分化連携推進部会 (7月27日) 第3回医療機能分化連携推進部会 (10月26日) 第4回医療機能分化連携推進部会 (12月14日)	医療機能分化連携推進部会(第1～4回) (1) 病床機能等の変更に関する報告 (2) 新規開業に伴う外来医療提供等報告

(2) 薬務

①薬事関係施設数

(令和6年3月末現在)

区分	薬局	医薬品販売業			毒物劇物販売業		
		店舗	卸売	配置	一般	農業用	特定
筑紫野市	60	24	9	2	21	2	1
春日市	50	13	3	2	11	0	0
大野城市	56	18	7	2	32	1	1
太宰府市	33	8	3	4	15	2	0
那珂川市	22	12	1	1	6	2	2
計	221	75	23	11	85	7	4

②薬事監視

区分	施設数	立入検査	違反発見施設数	違反の内容				口頭指導	報告書・始末書	文書指導
				虚偽誇大広告	毒劇薬貯蔵	管理者の勤務	その他			
薬局	221	48	20	0	4	0	16	20	0	0
店舗販売業	175	18	5	0	0	0	5	5	0	0
卸売販売業	23	6	0	0	0	0	0	0	0	0

高度管理医療機器販売・貸与業	256	46	1	0	0	1	0	1	0	0
計	675	118	26	0	4	1	21	26	0	0

③薬物乱用防止啓発事業

実施日	実施方法	内容
令和5年6月23日	街頭キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> 啓発資材の配布 のぼりの掲示 横断幕の掲示 一声運動

④毒物劇物監視

(令和5年度)

区分	施設数	立入検査	違反発見施設数	違反の内容				口頭指導	報告書・始末書	文書指導
				貯蔵保管	表示	譲受書記載保管	その他			
一般販売業	85	21	0	0	0	0	0	0	0	0
農業用品目販売業	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定品目販売業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
届出不要業務上取扱者		14	3	0	0	0	0	3	0	0
計	96	26	3	0	0	0	0	3	0	0

⑤麻薬監視

(令和5年度)

区分	施設数	立入検査	違反発見施設数	違反の内容				口頭指導	報告書・始末書	文書指導
				不正所持	記録不備	保管不備	その他			
麻薬小売業者	187	42	5	2	0	1	2	4	1	0
麻薬卸売業者	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
病院	26	17	2	0	0	0	2	2	0	0
診療所	126	8	4	0	1	3	0	4	0	0
動物病院	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	379	68	11	2	1	4	4	10	1	0

⑥不正けし抜去状況

実施箇所	抜去数(株)
15か所	659

(3) 医療従事者の免許事務

①免許申請状況 (大臣免許)

区分	令和3年度				令和4年度				令和5年度			
	登録	書換	再交付	抹消	登録	書換	再交付	抹消	登録	書換	再交付	抹消
医師	25	1	1	1	20	5	1	0	19	6	1	3
歯科医師	1	2	0	1	3	3	0	1	4	0	1	0
薬剤師	30	10	1	1	33	15	0	1	28	28	3	0
保健師	27	30	4	0	21	27	1	0	33	30	3	0
助産師	4	4	1	0	6	10	0	0	5	5	0	0
看護師	182	139	18	1	194	128	20	0	174	160	14	0
管理栄養士	28	17	2	0	24	19	0	0	13	20	4	0
診療放射線技師	9	1	1	0	11	4	0	0	8	5	0	0
臨床検査技師	7	9	3	0	15	10	0	0	14	16	0	0
理学療法士	42	9	4	0	36	9	0	0	44	19	3	0
作業療法士	20	8	1	0	27	8	3	0	18	12	0	0
視能訓練士	1	2	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0
計	376	232	36	4	392	240	25	2	360	296	29	3

②免許申請状況 (県知事免許)

区分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	登録	書換	再交付	登録	書換	再交付	登録	書換	再交付
栄養士	32	22	6	39	22	5	37	21	7
准看護師	69	20	4	71	13	6	74	28	7
計	101	42	10	110	40	12	111	49	14

(4) 保健統計調査

①保健統計調査業務

調査名	調査時期	概要
人口動態調査	毎月	人口動態事象 (出生、死亡、死産、婚姻、離婚)を把握
医療施設動態調査	毎月	医療施設の診療機能の把握
病院報告(患者票)	毎月	病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況の把握
病院報告(従事者票)	毎年	病院の従事者状況の把握
衛生行政報告例	毎年	衛生行政の実態を数量的に把握
地域保健・ 健康増進事業報告	毎年	地域住民への保健施策の実施状況の把握
国民生活基礎調査	毎年	国民の保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的事項の把握
社会保障・ 人口問題基礎調査	毎年	人口・経済・社会保障の間の関連を把握

医師・歯科医師・ 薬剤師調査	2年に 1回	医師・歯科医師・薬剤師の全数について、従事場所等の分布の把握
保健師、助産師、看護師、准 看護師業務従事者届	2年に 1回	業務に従事している保健師、助産師、看護師、准看護師の従事場所等の分布の把握
歯科衛生士・歯科技工士業 務従事者届	2年に 1回	業務に従事している歯科衛生士・歯科技工士の従事場所等の分布の把握
医療施設静態調査	3年に 1回	医療施設の分布及び整備の実態を把握
患者調査	3年に 1回	医療施設を利用する患者の疾病構造等を地域別に把握
受療行動調査	3年に 1回	医療施設を利用する患者の受療の状況や受けた医療に対する満足度等を把握

(5) 企画調整

①保健所運営協議会及び部会の開催状況

部会名・開催日	議 事
保健医療計画部会	令和5年度は休止
保健事業部会(5月18日)	(1) 令和4年度事業 ア 令和4年度筑紫保健福祉環境事務所事業実績報告 イ 糖尿病等重症化予防対策の取組について ウ 医療依存度が高い難病患者等の災害時支援の取組について (2) 令和5年度重点事業 難病等重症化予防対策の取組
精神保健福祉部会(7月14日)	(1) 令和4年度事業報告 ア 保健所の実施する精神保健事業 イ 精神障がい者地域支援体制に関する事業 ウ 自殺対策事業 (2) 令和5年度重点事業 ア 精神障がい者地域支援体制の拡充 イ 自殺対策事業の推進
救急医療部会(7月7日)	(1) 令和4年度救急医療報告 ア 令和4年筑紫管内消防本部の救急業務実施状況 イ 令和4年度筑紫管内急患診療状況 ウ 令和4年度筑紫管内普及・啓発活動状況 (2) 令和5年度救急医療事業予定
保健所運営協議会(8月2日)	(1) 令和5年度筑紫保健所運営協議会各部会の報告について (2) 令和4年度筑紫保健福祉環境事務所各課係の事業報告及び主な取組、令和5年度の事業予定について

②学生等実習の受け入れ・指導

課 程	学校名等	期 間	日数	人数	延人数
医 師	福岡大学医学部	6月7日～6月8日	2	5	10
保 健 師	福岡大学	5月29日～6月2日	5	5	25
	福岡女学院看護大学	7月25日～7月28日	4	3	12
	聖マリア学院大学	8月21日～8月31日	9	3	27
	第一薬科大学	9月11日～9月21日	8	3	24
管理栄養士	中村学園大学	10月2日～10月6日	5	6	30
	九州栄養福祉大学	10月2日～10月6日	5	1	5
	西南女学院大学	2月13日～2月19日	5	4	20
計			43	30	153

(6) 救急医療

①救急告示医療機関

(令和6年3月末現在)

施 設 名	所 在 地	病床数
済生会二日市病院	筑紫野市湯町 3-13-1	260(16)
福岡徳洲会病院	春日市須玖北 4-5	602(14)
樋口病院	春日市紅葉ヶ丘東 1-86	60(5)
原病院	大野城市白木原 5-1-15	103(4)
諸岡整形外科病院	那珂川市片縄 3-81	60(2)
福岡大学筑紫病院	筑紫野市大字俗明院 1-1-1	310(28)
ちくし那珂川病院	那珂川市仲 2 丁目 8 番 1 号	99(1)

※()は救急専用・優先病床数

②消防救急隊による程度別搬送人員 (令和4年)

区 分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	計
春日・大野城・那珂川消防本部	0	359	5,411	5,295	1	11,066
筑紫野太宰府消防組合消防本部	1	407	4,531	3,176	0	8,115
計	1	766	9,942	8,471	1	19,181
令和3年	1	776	8,248	7,414	0	16,439
比較増減	0	△10	1,694	1,057	1	2,742

※令和5年度福岡県筑紫保健所運営協議会救急医療部会資料

2 健康増進課

<健康増進係>

(1) 健康推進対策

① 県民健康づくり推進事業「地域・職域連携会議」

実施日	参加者等	内 容	参加者数(人)
9月28日	筑紫医師会 筑紫薬剤師会 筑紫歯科医師会 各市(国保、健康づくり担当課) 福岡中央労働基準監督署 福岡産業保健総合支援センター 全国健康保険協会福岡支部 各市商工会 福岡県がん感染症疾病対策課 筑紫保健所	(1)特定健診の受診率向上及びがん検診受診率向上について ①筑紫地区の状況 ②市の取組 ③商工会の取組 (2)意見交換 (3)各機関からの取組等報告 ①筑紫医師会 ②全国健康保険協会福岡支部 ③福岡中央労働基準監督署 ④福岡産業保健総合支援センター筑紫中央地域窓口 ⑤筑紫歯科医師会 ⑥筑紫薬剤師会 (4)情報交換 福岡県のがん検診受診率向上の主な取組について (5)情報提供	23

② 血管年齢測定・体組成測定・ふくおか健康づくり県民運動情報発信サイトの紹介等の実施

実施日	場 所	行 事	参加者数(人)
6月10日	保健環境研究所	保健環境フェア	88
11月19日	春日市役所	春日市環境フェア	64
12月27日	日本環境衛生センター西日本支局	衛生全体研修会	27

③ 「健康づくり実践アドバイザー」派遣事業

(令和5年度)

実施日	場 所	参加者等	参加者数(人)
6月21日	クローバープラザ	食中毒予防講習会参加者	83
6月22日	クローバープラザ	食中毒予防講習会参加者	77
10月1日	那珂川市商工会	那珂川市商工会	20

④ たばこ対策推進会議

実施日	場 所	参加者等	内 容
5月18日	福岡県自治研修センター	筑紫医師会、筑紫歯科医師会、筑紫薬剤師会、福岡県看護協会、社会福祉協議会代表、健康づくり推進協議会代表、商工会代表、筑紫地区食生活改善推進会、各市	保健事業部会において、たばこ対策についての情報提供を行った。

⑤喫煙防止セミナー

実施日	場所	内 容	参加者数(人)
5月31日	筑紫総合庁舎	講話「タバコ対策」に関する話 ・福岡県のたばこ対策について ・健康増進法の一部改正について等	3

⑥健康づくり・栄養改善指導

(令和5年度)

区 分	個別指導延人員					集団指導延人員				
	栄養指導	運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	200	0	0	1	29	224	20	0	3	0

⑦高齢者の食生活支援研修会

(令和5年度)

実施日	場 所	参加者等	参加者数(人)
1月30日	筑紫総合庁舎 大会議室	管内高齢者施設の管理栄養士・栄養士、居宅介護支援職員、その他	30

⑧特定給食施設数

(令和6年3月末現在)

施設種類	特定給食施設
学校	57
病院	26
介護老人保健施設	7
介護医療院	3
老人福祉施設	25
児童福祉施設	69
社会福祉施設	6
寄宿舎	3
自衛隊	2
合 計	198

⑨特定給食施設指導状況（延施設数）

(令和5年度)

特定給食施設		その他の給食施	計
1回100食以上又は 1日250食以上	1回300食以上又は 1日750食以上		
134	13	99	246

⑩福岡県食環境整備事業

(令和6年3月末現在)

ふくおか食の健康サポート店登録店舗数	14
--------------------	----

⑪食品の栄養表示等の相談、指導

(令和5年度)

相談・指導件数		普及啓発等 (集団指導)
食品表示法	健康増進法第7章	
25	5	0

⑫食生活改善推進会組織状況

(令和5年8月末現在)

組 織 名		会員数(人)	結成年月日
筑紫地区食生活改善推進会		474	昭和53年6月2日
筑紫野市	筑紫野市食生活改善推進会	74	平成元年4月1日
春日市	春日市食生活改善推進会	78	昭和53年11月25日
大野城市	大野城市食生活改善推進会	205	昭和52年3月11日
太宰府市	太宰府市食生活改善推進会	60	昭和53年4月1日
那珂川市	那珂川市食生活改善推進会	57	昭和53年3月1日

⑬食生活改善推進会会員対象の研修会

研修会名	期日	内容	参加者数(人)
食と健康教室	10月5日	講話「ロコモ予防のための食生活」、「ロコモ予防レシピ」 講師 中村学園大学・九州栄養福祉大学実習生 運動実演「貯筋運動」 情報提供「令和4年度県民健康づくり調査結果について」、「スロージョギング」	20
	2月15日	講話「ストレスと食生活」、「ストレス対策に おすすめのレシピ」 講師 西南学院大学実習生 講話「調理実習時の衛生管理」 講師 当所食品衛生係 情報提供「ふくおか健康ポイントアプリリ ニューアルについて」	20
自主学習会	7月26日	調理実習	20
	9月20日	調理実習	20
	1月24日	調理実習	20
筑紫地区 研修会	5月22日	講演「食の視点から考えるSDGs」 講師 Univers Quest 代表 神田みゆき 氏	52

⑭国民健康・栄養調査

対象地区	身体状況調査実施日	身体状況調査会場	対象世帯数
筑紫野市紫地区	11月7日	紫公民館	26
太宰府市国分地区	11月9日	国分共同利用施設	24

⑮管理栄養士養成施設学生の公衆栄養学実習

大学名	期間	人数(人)
中村学園大学・九州栄養福祉大学	10月2日～6日	7
西南女学院大学	2月13日～16日、19日	4

⑯調理師免許(令和5年度)

新規申請・書換交付申請・再交付申請受付件数	65
-----------------------	----

⑰調理師研修会

実施日	場 所	内 容	参加者数(人)
3月12日	筑紫総合庁舎 大会議室	講話「アレルギー児の対応」 講師 香蘭女子短期大学 食物栄養学科 麻生 廣子准教授	61

⑱市健康づくり推進協議会等への参画

(令和5年度)

各市健康づくり推進協議会	形式	出席回数
筑紫野市健康づくり推進協議会	通常開催	3
春日市健康づくり推進協議会	通常開催	1
大野城市健康づくり推進協議会	通常開催	1
太宰府市健康づくり推進協議会	書面開催	1
那珂川市健康づくり推進協議会	通常開催	3

⑲生活習慣病重症化予防研修会

実施日	場 所	内 容	参加者数(人)
7月27日	筑紫総合庁舎 4階第3会議室	説明「筑紫地区糖尿病等医療連携推進事業について」 講演Ⅰ「糖尿病性腎臓病の重症化予防のために ～糖尿病性腎臓病を理解して取り組みましょう～」 講演Ⅱ「慢性腎臓病の栄養指導」	53

※非対面型オンライン開催と対面型開催を同時実施

⑳筑紫地区糖尿病等医療連携推進事業

実施日	内 容	開催方法	関係団体
4月12日	医師会へ今年度の事業実施について協力依頼	個別	医師会
5月19日	管内市の実務者と打合せ (筑紫ブロック保健師研究協議会)	集会	管内市
6月13日	筑紫医師会学術講演会 (本事業周知の機会として) 「筑紫地区における糖尿病等医療連携推進事業について」	集会	医師会
9月11日	管内市の実務者と意見交換 (筑紫ブロック保健師研究協議会)	集会	管内市
1月17日	保健・医療連携会議の内容について打合せ	個別	医師
1月25日	保健・医療連携会議の内容について打合せ	個別	医師
2月1日	保健・医療連携会議開催 1 透析に占める糖尿病性腎症の現状 2 事業評価および事業実績について (1)令和4年度評価指標による評価について (2)令和4年度事業実績及び令和5年度実施状況について (3)本事業における課題等について 3 令和6年度からの高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について (1)福岡県後期高齢者医療広域連合の取組み (2)筑紫地区糖尿病等医療連携推進事業での取組み 4 今後の予定について	集会	医師会 腎専門医 歯科医師会 管内市 後期高齢者福岡県後 期高齢者医療広域連 合
2月9日	管内市の実務者と意見交換 (筑紫ブロック保健師研究協議会)	集会	管内市
3月11日～	管外専門医療機関への協力依頼	個別	医療機関

(2) 歯科保健

①筑紫地区歯科保健医療連絡協議会（非対面型オンライン開催）

実施日	場 所	参加者等	内 容
4月18日 7月18日 11月21日	非対面型オンライン開催	筑紫歯科医師会、 福岡県歯科衛生士会 各市 保健所	休日急患歯科診療について 各保健事業計画等について

②地域保健関係職員等研修（歯科保健）

実施日	場 所	内 容	参加者数(人)
1月30日	筑紫総合庁舎 大会議室	講演「高齢者施設の摂食嚥下と口腔ケア」 講師 MIZUHO デンタルクリニック院長 福岡県歯科医師会専務理事 川端貴美子氏	30

(3) 母子保健

①乳幼児発達診査事業

(令和5年度)

実施日	場 所	参加者等	参加者数(人)
医療機関からの専門医師等の派遣ができないため休止中			

②訪問指導

(令和6年3月末現在)

電話相談件数	0
--------	---

③慢性疾病児童等療育相談支援事業

(令和5年度)

開催日	場 所	対象者	内 容	参加者数(人)
7月	(留置調査)	筑紫管内5市 母子保健、学 校教育、障が い福祉	・対象者:筑紫地区の慢性疾病児 童発達支援担当者 ・内容:各市部署間の情報共有、 連携状況、支援の課題の把握	5市16課
11月8日	筑紫保健福祉環 境事務所	小児慢性特定 疾病受給者証 更新対象者の 保護者	個別相談会 当所職員との情報共有のみ実施	0

【生涯を通じた女性の健康支援事業】

④電話による専門相談

(令和6年3月末現在)

電話相談件数	7
--------	---

⑤健康教育

(令和5年度)

期日	内 容	対象者	参加者数(人)
8月25日	新規事業であるプレコンセプションケアについて 説明 ※ゲートキーパー養成研修会にて実施	学校関係者 市職員等 (再掲:養護教諭 含学校関係者)	37 (23)

【ハイリスク妊産婦支援事業】

⑥妊娠期からのケア・サポート事業

(令和5年度)

期日	内容	対象者	参加者数(人)
10月4日	第2回筑紫ブロック保健師研究協議会(母子保健) 1 子育て世代包括支援センターみおける精神科との連携及び保健師の役割等について (1)精神科との連携について (2)受診拒否や治療中断しているケースへの関りについて (3)筑紫地区母子保健担当の連絡先一覧表について	各市母子保健担当者	12
10月20日	※第5回地域従事者現任教育研修 【実践力UP事例検討会】 「児童相談所保健師の役割と事例対応の実際」 福岡児童相談所 保健師 中島康子 グループワーク 産うつの親への支援	各市母子保健担当者、 家庭児童担当等 保健所	25

⑦妊娠中毒症等療養援護費の支給

(令和6年3月末現在)

申請件数	0
------	---

⑧不妊に悩む方への特定治療支援事業

(令和6年3月末現在)

事業名	申請件数
福岡県先進医療不育症検査費用助成事業	0
福岡県不育症検査・治療費助成事業	7

⑨母子保健関係者会議

(令和5年度)

期日	内容	参加者	参加者数(人)
6月5日	福岡県及び当事務所の母子保健事業計画について 各市母子保健事業について その他情報提供	各市母子保健担当者 児童相談所	10
8月21日	令和5年度乳幼児身体発育調査についての情報交換	各市母子保健担当者	9

(4) 難病対策

①特定疾患医療受給者証所持者数

(令和6年3月末現在)

疾患名	人数
スモン	1
難治性の肝炎のうち劇症肝炎(※既認定者継続のみ対象)	1
重症急性膵炎(※既認定者継続のみ対象)	0
合計	2

②特定疾患医療受給者証所持者数

(令和5年12月28日現在)

疾患群	告示番号	疾患名	人数	
血液系疾患	60	再生不良性貧血	29	99
	61	自己免疫性溶血液性貧血	3	
	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	
	63	特発性血小板減少性紫斑病	50	
	64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	
	65	原発性免疫不全症候群	9	
	109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	
	283	後天性赤芽球癆	1	
	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る)	0	
	331	特発性中心性キャッスルマン病	4	
免疫系疾患	40	高安動脈炎	14	606
	41	巨細胞性動脈炎	5	
	42	結節性多発動脈炎	3	
	43	顕微鏡的多発血管炎	35	
	44	多発血管炎性肉芽腫症	12	
	45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	19	
	46	悪性関節リウマチ	8	
	47	バージャー病	5	
	48	原発性抗リン脂質抗体症候群	4	
	49	全身性エリテマトーデス	212	
	50	皮膚筋炎/多発性筋炎	87	
	53	シェーグレン症候群	30	
	54	成人スチル病	18	
	55	再発性多発軟骨炎	6	
	56	ベーチェット病	46	
	107	若年性特発性関節炎	2	
	266	家族性地中海熱	4	
	300	IgG4 関連疾患	3	
306	好酸球性副鼻腔炎	93		
内分泌系疾患	72	下垂体性 ADH 分泌異常症	10	110
	74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	10	
	75	クッシング病	2	
	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23	
	78	下垂体前葉機能低下症	60	
	81	21-水酸化酵素欠損症	2	
	235	副甲状腺機能低下症	2	
	236	偽性副甲状腺機能低下症	1	
代謝系疾患	19	ライソゾーム病	6	55
	20	副腎白質ジストロフィー	0	
	21	ミトコンドリア病	4	
	28	全身性アミロイドーシス	35	
	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	
	171	ウイルソン病	1	

	240	フェニルケトン尿症	4	
	245	プロピオン酸血症	1	
	251	尿素サイクル異常症	1	
	257	肝型糖原病	1	
神経・筋疾患	1	球脊髄性筋萎縮症	6	1,059
	2	筋萎縮性側索硬化症	33	
	3	脊髄性筋萎縮症	2	
	4	原発性側索硬化症	2	
	5	進行性核上性麻痺	48	
	6	パーキンソン病	534	
	7	大脳皮質基底核変性症	16	
	8	ハンチントン病	0	
	10	シャルコー・マリー・トゥース病	4	
	11	重症筋無力症	65	
	13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	84	
	14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	17	
	15	封入体筋炎	4	
	17	多系統萎縮症	42	
	18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	88	
	22	もやもや病	68	
	23	プリオン病	1	
	24	亜急性硬化性全脳炎	1	
	26	HTLV-1関連脊髄症	9	
	30	遠位型ミオパチー	2	
	113	筋ジストロフィー	16	
	117	脊髄空洞症	3	
	120	遺伝性ジストニア	2	
	122	脳表ヘモジデリン沈着症	2	
	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う遺伝性びまん性白質脳症	3	
	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	1	
	127	前頭葉側頭葉変性症	3	
	130	先天性無痛無汗症	1	
	131	アレキサンダー病	0	
	133	メビウス症候群	1	
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0		
158	結節性硬化症	1		
視覚系疾患	90	網膜色素変性症	25	27
	301	黄斑ジストロフィー	1	
	302	レーベル遺伝性視神経症	1	
循環器系疾患	57	特発性拡張型心筋症	41	63
	58	肥大型心筋症	14	
	208	修正大血管転位症	2	
	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	
	215	ファロー四徴症	3	

	216	両大血管右室起始症	2	
	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	
呼吸器系疾患	84	サルコイドーシス	52	149
	85	特発性間質性肺炎	72	
	86	肺動脈性肺高血圧症	13	
	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	11	
	229	肺胞蛋白症	1	
消化器疾患	92	特発性門脈圧亢進症	2	828
	93	原発性胆汁性肝硬変	44	
	94	原発性硬化性胆管炎	2	
	95	自己免疫性肝炎	15	
	96	クローン病	248	
	97	潰瘍性大腸炎	509	
	98	好酸球性消化管疾患	4	
	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1	
	289	クロンカイト・カナダ症候群	1	
	294	先天性横隔膜ヘルニア	1	
	296	胆道閉鎖症	1	
皮膚・結合組織疾患	34	神経線維腫症	14	144
	35	天疱瘡	8	
	36	表皮水疱症	1	
	37	膿胞性乾癬	10	
	38	スティーブンス・ジョンソン症候群	1	
	51	全身性強皮症	70	
	52	混合性結合組織病	25	
	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)	11	
	163	特発性後天性全身性無汗症	2	
	166	弾性線維性仮性黄色腫	1	
	167	マルファン症候群	1	
骨・関節系疾患	68	黄色靭帯骨化症	11	184
	69	後縦靭帯骨化症	84	
	70	広範脊柱管狭窄症	19	
	71	特発性大腿骨頭壊死症	52	
	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	4	
	270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	
	271	強直性脊椎炎	12	
	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	1	
染色体・遺伝子疾患	165	肥厚性皮膚骨膜炎	1	3
	192	コケイン症候群	1	
	227	オスラー病	1	
腎・泌尿器系疾患	66	IgA腎症	29	98
	67	多発性嚢胞腎	38	
	220	急速進行性糸球体腎炎	0	
	222	一次性ネフローゼ症候群	16	
	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	
	224	紫斑病性腎炎	0	
	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	14	

耳鼻科系疾患	305	遅発性内リンパ水腫	2	2
合計			3,427	3,427

【在宅療養支援事業】

③家庭訪問

期 間	対象者	内 容	件 数
4月～3月	要支援難病患者及びその家族	在宅療養上の相談及び医療福祉等についての情報提供等	65(延べ数)

④在宅療養支援計画策定・評価

(令和5年度)

個別事例会議				
回 数	場 所	対象者	内 容	出席者
1回	医療機関	在宅難病療養患者	ALS 患者の自宅退院後における生活支援について	患者家族 ケアマネージャー 訪問看護師・病棟看護師長 MSW・OT・PT 難病ネットワーク原田氏 当所

⑤医療相談

(令和6年2月末時点)

事業名	目 的	対象者	内容及び結果
電話相談 (難病ホットライン含む)	難病患者・家族、関係者の相談に応じる。	難病患者・家族、及び関係者	随時対応している。 延 4,335 件

⑥難病保健福祉相談

(令和5年度)

事業名	目 的	対象者	内容及び結果
難病保健福祉相談	患者の療養上の不安の軽減を図るため、相談事業を実施する。	難病患者及び家族	特定疾患受給者証交付時や継続申請時等、随時来所相談を受けている。

⑦筑紫難病対策地域協議会

開催日	場 所	参加機関	内 容
1月25日	福岡県筑紫総合庁舎 大会議室	医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、福岡県介護支援専門員協会、訪問看護ステーション、社会福祉協議会、市、ハローワーク、福岡県難病医療連絡協議会、福岡県難病団体連絡会	難病法改正について難病患者等の療養生活支援の強化について 令和5年度の取組 今後の取組

【小児慢性特定疾病に関する支援】

⑧医療、療養相談

(令和6年3月1日現在)

対象者	内容	申請件数 (新規)	面接相談 件数	電話相談 件数
18歳未満 (20歳到達前まで延長可)	医療費の公費負担申請等について	58	554	448

⑨ピアカウンセリング

(令和5年度)

実施月日	実施場所	参加対象者	内容
12月15日	福岡県吉塚合同庁舎	保護者3人	慢性腸疾患をもつ子どもと親の集い

⑩小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(令和5年10月1日現在)

疾患群 No	疾患群名	受給者数
01	悪性新生物	51
02	慢性腎疾患	33
03	慢性呼吸器疾患	17
04	慢性心疾患	49
05	内分泌疾患	96
06	膠原病	8
07	糖尿病	39
08	先天性代謝異常	11
09	血液疾患	14
10	免疫疾患	5
11	神経・筋疾患	48
12	慢性消化器	44
13	染色体・遺伝子	12
14	皮膚疾患	0
15	骨系統疾患	4
16	脈管系疾患	1
合計		433

⑪レスパイト支援事業

(令和6年3月末現在)

対象者要件	承認者数 (申請者数)
小児慢性特定疾病医療受給者証を持ち次に掲げる要件を全て満たす方 (1)福岡県に住所を有する児童等 (2)医療受給者証において人工呼吸器等装着認定を受けている児童等、または医療受給者証において重症患者認定を受け、次のいずれかの状態にある児童等 ア 呼吸器障害等により人工呼吸器を使用している イ 気管切開を行っている ウ 常時頻回の喀痰吸引を実施している(概ね1日に8回以上) (3)介護者の疾病や疲労、またはきょうだい児の看護や学校事業等により、必要な療養上の介護等が受けられなくなり、在宅療養の継続が一時的に困難な状態にある児童等	7

(5) 原子爆弾被爆者援護事業

【被爆者健康手帳や諸手当申請等に関する事務】

① 被爆者手帳等所持者数

(令和6年1月末現在)

被爆者手帳	第一種健康診断受診者証	第二種健康診断受診者証
423	0	22

② 各種手当受給者数

(令和6年1月末現在)

医療特別手当	特別手当	健康管理手当	保健手当	介護手当	家族介護手当
21	8	351	15	0	1

③ 原爆被爆者健康診断受診者数

(令和5年度)

一般検査	がん検査
88	48

(6) 肝炎インターフェロン治療費等助成

① 肝炎インターフェロン治療費助成制度申請状況

年度	種別	申請件数	医療受給者証交付件数 (3月末交付分)	6ヶ月延長 申請件数
令和3	インターフェロン	49	45	0
	核酸アナログ新規	33	25	
	核酸アナログ更新	302	297	
令和4	インターフェロン	26	32	0
	核酸アナログ新規	29	36	
	核酸アナログ更新	308	299	
令和5	インターフェロン	28	28	0
	核酸アナログ新規	25	25	
	核酸アナログ更新	324	324	

② 初回精密検査費用及び定期検査費用助成制度 申請状況

年度	申請件数	
令和3	初回精密検査費用助成	4
	定期検査費用助成	56
令和4	初回精密検査費用助成	1
	定期検査費用助成	41
令和5	初回精密検査費用助成	0
	定期検査費用助成	26

③ 肝がん・重度肝硬変の入院医療費助成制度 申請状況

年度	申請件数	
令和3	参加証交付申請	4
令和4	参加証交付申請	8
令和5	参加証交付申請	4

(7) 在宅医療

①筑紫地域在宅医療推進協議会

開催日	場所	参加機関	内容
1月25日	筑紫総合庁舎 大会議室	医師会、歯科医師会、薬剤師会、地域医療支援病院、筑紫地区介護支援専門員連絡協議会、訪問看護ステーション、市、筑紫医師会在宅医療・介護連携支援センター	筑紫地域における在宅医療の現状 福岡県小児等在宅医療に関する取組み 令和5年度の各所の取組 筑紫地域の課題と今後の取組

②訪問看護ステーションスキルアップ研修会

開催日	場所	対象者	内容	参加者数(人)
8月21日	筑紫総合庁舎 大会議室	訪問看護ステーション、市	講演「訪問看護ステーションで備えておきたい災害対策」	32

③在宅医療推進従事者研修

開催日	場所	対象者	内容	参加者数(人)
3月14日	筑紫総合庁舎 第2会議室 (Zoomを用いたハイブリット形式)	高齢者施設、訪問看護ステーション、相談支援事業所、市、消防等	令和5年度筑紫地域高齢者施設看取り調査結果報告 講話「高齢者施設での看取り～医師の立場から～」 事例報告「パールヴィラ太宰府でのみとり」 事例報告「さわやかテラスでのみとり」	94

④訪問看護ステーション連絡会

日時	内容
8月21日	訪問看護ステーションスキルアップ研修会と同時開催
① 5月31日 6月27日 7月27日	県主催のBCP策定ワークショップへの参加を連絡会として対応 ①支援者育成ワークショップ(ファシリテーター養成のため) ②BCP策定ワークショップ
② 11月10日 12月15日 1月26日	

⑤訪問看護ステーション連絡会調整会議

開催日	場所	参加機関	内容
7月24日	筑紫総合庁舎 第2会議室	筑紫地区代表訪問看護事業所代表者3名 筑紫地区訪問看護のつどい代表訪問看護事業所代表者2名 福岡県訪問看護ステーション連携強化事業受託訪問看護事業所代表者1名	訪問看護ステーション連絡会の円滑な運営に向けて

⑥訪問看護ステーション連携強化事業 看護ケア情報

(令和6年3月末現在)

内容	対象事業所
訪問看護ステーションの体制、対応可能な医療処置、対象者等の情報を把握し、ステーション間で共有することで、事業所間の連携を促し、24時間・365日対応体制の整備を促進することを目的に看護ケアに関する調査を実施	68

⑦地域ケア会議及び助言者連絡会議

(令和6年3月末現在)

出席状況(出席回数)	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
地域ケア会議	0	1	1	1	3
助言者連絡会議	0	0	1	0	3

⑧高齢者施設看取り調査

調査時期	調査方法	配付及び回収方法	対象施設	回収率(%)
5月	自記式アンケート調査	郵送配付、FAXにて回収	管内高齢者施設 162か所	93.2%

【在宅医療・介護連携推進事業】

⑨管内市と筑紫医師会、関係団体との連携会議への参画

内容	出席回数
筑紫地区在宅医療・介護連携推進検討会議	4
筑紫野市地域包括ケア推進会議、在宅医療・介護連携部会	3

⑩地域の医療介護連携の実態把握、課題の検討

内容
筑紫医師会在宅医療介護連携支援センターとの情報交換・意見交換、個別相談会同席による現状・ニーズ把握
市との情報交換・意見交換(ヒアリング)による現状・ニーズ把握
在宅医療・介護に関するデータの分析・提供

<精神保健係>

(1) 精神保健医療福祉

①管内精神科病院の入院者数(精神科病院月報より)

(各年度3月末現在)

年度	管内病床数(人)	措置入院者数(人)	医療保護入院者数(人)	任意入院者数(人)	その他入院者数(人)	入院者数(人)
令和3	1,311	6	670	370	8	1,054
令和4	1,311	11	676	336	6	1,029
令和5	1,261	6	645	337	14	1,002

*その他は、応急入院者、他県の措置入院者、一般入院者(法以外者)鑑定留置等による入院者

②申請・通報受理件数

(令和5年度)

内訳	22条申請	23条通報	24条通報	25条通報	26条通報	26条の2届出	計
実件数	0	22	3	0	11	0	36

*診察及び保護の申請(法22条)、警察官の通報(法23条)
 検察官の通報(法24条)、保護観察所の長の通報(法25条)
 矯正施設の長の通報(法26条)、精神科病院の管理者の届出(法26条の2)

③措置診察の実施状況

(令和5年度)

申請・通報 受理件数	措置診察 不要	措置診察の状況		緊急措置診察の状況		
		措置入院	措置入院 不要	緊急措置 診察実施	左のうち 緊急措置入院	左のうち措 置入院
36	23	10	2	7	6	5

④入院患者の現地診察実施状況

(令和5年度)

措置入院者(件)	医療保護入院者(件)	任意入院者(件)	計(件)
15	18	2	35

⑤市町別 相談件数 (定例相談、定例外相談の来所者・訪問・電話相談)

年度	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	管外・不明	計
令和3	292	363	358	92	31	149	1,285
令和4	117	142	224	217	41	166	907
令和5	169	183	134	195	69	129	879

⑥分類別 相談件数 (定例相談、定例外相談の来所者)

年度	一般相談	老人精神	アルコール	思春期	その他	計
令和3	59	1	31	18	44	153
令和4	103	0	36	12	8	159
令和5	101	1	38	11	33	184

⑦訪問指導件数 (訪問指導による治療継続支援)

(令和5年度)

区分	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	管外	計
実数	9	4	6	12	4	3	38
延数	44	38	22	81	19	8	212

(2) 社会復帰促進事業

①精神障がい者地域支援関係機関会議 (管内行政機関 3回実施)

開催日	場 所	参加者	内 容
7月21日	筑紫総合庁舎 第2会議室	管内5市 障がい福祉係健康推進係担 当者及び係長 計 13-17名	精神障がい者にも対応し た地域包括ケアシステム構 築に向けた協議
10月25日			
2月29日			

②精神障がい者地域支援関係機関会議 (管内関係機関 1回実施)

開催日	方法	参加者	内 容
12月14日	ハイブリ ット(会 場及び Web) 開催	病院(精神保健福祉士等) 相談支援事業所 訪問看護ステーション 社会福祉協議会 市(事務・保健師) 計 46名	講演:「精神障害にも対応した地域包 括ケアシステム(にも包括)について」 資料説明:「筑紫管内の「にも包括」構 築に向けて」 グループワーク(会場参加者のみ): 「医療と福祉の連携」について

③ケース会議及びサービス調整等に関する会議

(令和5年度)

会議開催状況	支援対象者数		開催回数
	実人数	延人数	
ケース会議(当所主催)	3	3	3
医療観察法ケア会議	4	24	24
その他関係機関主催支援会議	5	5	5
計	12	32	32

(3) 退院後支援

①精神障がいのある人の退院後支援実施状況

(令和5年度)

内容	人数
措置入院者数(緊急措置入院のみを含む)(※)	14
計画作成に同意するかどうか本人に確認を行った人数(※)	12
計画作成に同意が得られた人数	6
計画交付済みの人数	4
計画作成中的人数	0
計画に基づく支援を終了した人数	5

(4) 自殺対策

①ゲートキーパーセミナー

実施日	場所	参加者	内容
8月25日	筑紫総合庁舎	学校職員・市職員・等 39名	児童・生徒からの相談についての 相談対応・実践編
12月18日	筑紫看護高等専修学校	筑紫看護高等専修学校 学生37名	ゲートキーパーについて
3月14日	筑紫野市生涯学習センター	筑紫野市民生委員 136名	ゲートキーパーについて

②福岡県自殺未遂者支援研修

実施日	場所	参加者	テーマ	講師
10月24日	クローバープラザ	行政職員、病院職員、訪問看護ステーション職員等 49名	「自殺未遂者支援を理解し連携して、支援するために」	福岡大学医学部精神科医学教室 講師 衛藤暢明氏

③普及啓発

内容
自殺予防週間(令和5年9月10日～16日)及び自殺対策強化月間(毎年3月)に、庁舎ロビーにて啓発を実施し、管内市及び管内5大学に対しても啓発依頼。
令和5年12月 管内4大学(筑紫女学園大学、九州情報大学(太宰府キャンパス)、福岡女子短期大学、日本経済大学(福岡キャンパス)に対し、今後のゲートキーパー養成研修実施に関するアンケート調査を実施。

④筑紫地区自殺対策関係機関連絡会議（精神保健福祉部会と同時開催）

実施日	場 所	参加者	内 容
7月14日	筑紫総合 庁舎大会 議室	筑紫保健所運営協議会 精神保健福祉部会委員	・自殺対策事業について ・福岡県自殺対策計画(第2期)について ・自殺者数等の現状と課題

⑤実務担当者会議の開催

実施日	場 所	参加者	内 容
6月22日	筑紫総合庁舎 3階 第2会議室	地域自殺対策推 進センター	・地域自殺対策計画の策定及び見直しに ついて ・情報提供等
3月7日		管内5市 自殺対策担当者	・各市の第2期自殺対策計画案について ・ゲートキーパー養成研修及び普及啓発に ついて等

(5) アルコール等依存症対策

①アルコール出前講座

開催日	場 所	参加者(人)	内 容
12月18日	筑紫高等看護専修学校	学生37人	適正飲酒について

②自助グループの定例会等への参加

自助グループ名	実施日	場 所	内 容
ギヤマノン大野城	6月17日	大野城市中央コミュニティセンター	例会参加
大野城断酒友の会	6月28日	大野城市社会福祉協議会	
福岡無限会	7月21日	大野城市中央コミュニティセンター	
太宰府昼例会	8月2日	太宰府病院	
春日断酒友の会	8月2日	春日ふれあい文化センター	
福岡県断酒協議会	8月20日	南市民センター	
GA二日市	9月9日	二日市コミュニティセンター	
福岡アメシスト	9月30日	サンレイクかすや	

③中小企業への減酒支援（飲酒行動改善促進事業）

実施日	場 所	対象事業所	講話内容	講 師
5月22日	永岡公民館	東興ジオテック	適正飲酒 アルコールの分解時間 アルコール健康障がい 等	当所 保健師

④アルコール依存症に関する講話

実施日	場 所	参加者	テーマ	講 師
1月18日	筑紫総合 庁舎 大会議室	一般住民、医療 及び福祉関係職 員、保健所職員 等 35人	「家族や身近な人の お酒の飲み方に悩 んでいませんか〜 正しく伝えよう、お酒 の飲み方・付き合い 方〜」	おおりん病院 臨床心理士・公認心理師 神野 陽介 氏 福岡県断酒連合会会員 (当事者・家族)

⑤適正飲酒指導（知事が指定する方法による飲酒行動に関する指導）

開設日	令和5年度 来所者数(人)	居住地(名)		医療機関紹介者(人)
		管内	管外	
毎月第3木曜日 10:00～12:00	32	26	6	1

(6) 普及啓発活動

①精神保健福祉講座（当所主催）

年月日	場 所	参加者	テーマ	講 師
12月21日	筑紫総合 庁舎 大会議室	一般住民 関係機関関係者等 34人	「ネット依存とゲーム障害に ついて」	うえむらメンタルサポー ト診療所長 上村 敬一 氏

②精神保健福祉講演会（市と共催）

年月日	場 所	参加者	テーマ	講 師
10月7日	プラム・カルコ ア太宰府	一般住民 91人	「睡眠とこころの病～あなた は眠れていますか?～」	久留米大学医学部神経 精神医学講座 小曾根 基裕 氏
12月16日	那珂川市 福祉センター	一般住民等 27名	「こどもたち生まれてきてくれ てありがとう」	心理カウンセラー 米倉 けいこ 氏

(7) 精神障がい者等援助

①精神障がい者家族会支援（精神保健福祉家族講座）

実施日	場 所	参加者等	参加者数(人)
家族会からの希望がなかったため、今年度は実施なし			

3 保健衛生課

<食品衛生係>

(1) 食品衛生

①食品衛生法改正前の区分による許可施設数

(令和5年度末現在)

区 分	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	合計
飲食店営業	388	326	315	231	172	1,534
喫茶店営業	18	12	32	12	11	114
菓子製造業	38	33	42	53	24	219
あん類製造業	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	2	0	0	1	1	5
乳処理業	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	1	0	1	0	1	3
食肉販売業	17	17	18	11	7	72
食肉処理業	3	0	5	5	4	17
食肉製品製造業	0	0	1	0	1	2
魚介類販売業	10	13	8	8	7	47
魚介類競り売営業	0	0	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	2	2	9	4	4	21
清涼飲料水製造業	0	0	0	0	1	1
冰雪製造業	0	0	0	0	0	0
みそ製造業	2	0	0	0	0	2
しょうゆ製造業	0	0	0	1	1	2
ソース類製造業	0	0	0	0	0	0
酒類製造業	0	0	0	0	0	0
豆腐製造業	1	0	0	1	1	3
納豆製造業	0	0	0	1	0	1
乳酸菌飲料製造業	1	0	1	0	0	2
麺類製造業	1	2	7	2	0	12
そうざい製造業	8	6	6	9	11	40
かん詰又はびん詰食品製造業	2	0	2	0	0	4
添加物製造業	0	0	0	0	1	1
食用油脂製造業	1	0	0	0	1	2
計	495	411	447	339	248	2,104

②食品衛生法改正後の区分による許可・届出施設数

(令和5年度末現在)

区 分		筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	合 計
許 可	飲食店営業	426	317	241	227	172	1,383
	調理の機能を有する自動販売機	2	0	2	0	0	4
	食肉販売業	17	12	14	7	9	59
	魚介類販売業	20	12	7	5	9	53
	魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0
	集乳業	0	0	0	0	0	0
	乳処理業	0	0	0	1	0	1
	特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0
	食肉処理業	3	4	3	3	3	16
	食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
	菓子製造業	68	55	49	65	47	284
	アイスクリーム類製造業	1	1	1	1	1	5
	乳製品製造業	0	0	0	0	0	0
	清涼飲料水製造業	1	0	0	1	1	3
	食肉製品製造業	0	0	0	1	0	1
	水産製品製造業	1	0	3	1	1	6
	氷雪製造業	0	0	0	0	1	1
	液卵製造業	1	0	0	0	0	1
	食用油脂製造業	1	0	1	0	0	2
	みそ又はしょうゆ製造業	6	1	0	2	0	9
	酒類製造業	1	0	0	1	0	2
	豆腐製造業	1	0	0	0	0	1
	納豆製造業	0	0	0	0	0	0
	麺類製造業	4	0	1	0	4	9
	そうざい製造業	33	16	26	14	19	108
	複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0
	冷凍食品製造業	5	0	8	3	4	20
	複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0	0	0
	漬物製造業	10	1	5	3	10	29
	密封包装食品製造業	3	2	1	0	0	6
	食品の小分け業	4	1	0	4	2	11
	添加物製造業	0	0	0	0	0	0
小計	608	422	362	339	283	2,014	
届 出	販売業	415	299	294	247	157	1,412
	製造・加工業	44	16	26	25	55	166
	集団給食施設	53	43	46	33	22	197
	その他	4	3	3	0	1	11
	小計	516	361	369	305	235	1,786
計	1,124	783	731	644	518	3,800	

③新規・更新許可等件数

(令和5年度)

区 分	許可(法)		届出(法)	合 計
	新 規	更 新	新 規	
件数	943	0	398	1,341

※法改正前の許可の有効期間が満了した施設が継続して営業する場合、改正後の新制度による許可を取得する必要があるため、当該件数は更新ではなく新規に計上している。

④講習会・衛生教育実施状況

(令和5年度)

区 分	食中毒予防講習会	衛生教育	合 計
実施回数	4	18	22
参加人員	374	697	1,071

⑤食中毒発生状況

(令和5年度)

区 分	発生件数	患者数
件 数	5	8

※福岡県における食中毒の発生状況は発生件数 81 件、患者数 393 人(うち死者0人)

⑥食品苦情

(令和5年度)

区 分	有症苦情	異物混入	異臭・腐敗・カビ	その他	合 計
件 数	49	17	6	23	95

⑦食品の収去検査状況(検体数)

(令和5年度)

食 品 種 類	筑 紫	専門監視班	合 計	不 適 数
そうざい	78	35	113	2
弁当類	14	5	19	1
魚介類及びその加工品	11	65	76	0
肉、卵類及びその加工品	13	41	54	1
乳及び乳製品等	0	9	9	0
乳類加工品	0	6	6	0
アイスクリーム類、氷菓	3	16	19	0
めん類	11	3	14	0
野菜類及びその加工品	17	24	41	0
菓子類	14	20	34	0
清涼飲料水	0	20	20	0
酒精飲料	0	0	0	0
氷雪	0	0	0	0
水	0	0	0	0
容器包装詰加圧加熱殺菌食品	0	2	2	0
かん、びん詰め食品	0	1	1	0
冷凍食品	10	30	40	1
その他の食品	0	0	0	0
洗浄剤	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	171	277	448	5

不適数：成分規格不適合及び福岡県食品衛生成分規格指導基準不適合の合計

【広域専門監視班監視対象施設数】

⑧食品衛生法改正前の区分による施設数

(令和5年度末現在)

業種・種類		筑紫	粕屋	糸島	宗像・遠賀	合計
特定業種	乳処理業	0	0	2	0	2
	特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0
	乳製品製造業	3	0	3	1	7
	魚肉練り製品製造業	0	2	3	3	8
	缶詰、瓶詰食品製造業	4	2	0	2	8
	あん類製造業	0	0	0	2	2
	アイスクリーム類製造業	5	3	4	2	14
	食肉製品製造業	2	6	6	2	16
	乳酸菌飲料製造業	2	0	1	0	3
	食用油脂製造業	2	3	0	1	6
	マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0
	添加物製造業	1	3	0	1	5
	食品の放射線照射業	0	0	0	0	0
	清涼飲料水製造業	1	4	3	1	9
	飲食店営業(大量調理施設)	0	8	0	2	10
	菓子(パンを含む)製造業(卸)	6	7	4	5	22
	食品の冷凍又は冷蔵業	5	13	6	5	29
	食肉処理業	1	6	2	1	10
	みそ製造業	0	0	0	0	0
	醤油製造業	0	1	1	0	2
	ソース類製造業	0	2	1	0	3
	酒類製造業	0	0	0	0	0
	豆腐製造業	0	0	0	0	0
	納豆製造業	0	0	0	0	0
	めん類製造業	0	2	0	0	2
	そうざい製造業	12	29	4	10	55
冰雪製造業	0	0	0	0	0	
その他	0	10	3	2	15	
合 計		44	101	43	40	228

⑨食品衛生法改正後の区分による施設数

(令和5年度末現在)

業種・種類		筑紫	粕屋	糸島	宗像・遠賀	合計
特定業種	乳処理業	1	0	0	0	1
	特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0
	食品の放射線照射業	0	0	0	0	0
	菓子製造業(卸又はあん類製造)	13	13	3	5	34
	アイスクリーム類製造業	4	1	2	4	11
	乳製品製造業	0	2	1	1	4
	清涼飲料水製造業	3	2	4	3	12
	食肉製品製造業	1	8	2	3	14
	水産製品製造業	6	18	16	51	91

	食用油脂製造業	2	1	1	2	6
	そうざい製造業(卸)	8	20	5	3	36
	密封包装食品製造業	6	12	12	9	39
	添加物製造業	0	4	0	0	4
	大規模事業場	3	22	10	6	41
	複合型そうざい製造業	0	1	0	0	1
	複合型冷凍食品製造業	0	1	0	0	1
	その他	0	8	2	4	14
流通拠点等	水産物市場	0	0	0	1	1
	青果物市場	0	0	0	1	1
	大規模小売店舗	15	12	1	11	39
	集積センター	1	6	0	1	8
	合 計	63	131	59	105	358

⑩広域専門監視班監視件数

(令和5年度)

業 種 区 分	筑 紫	粕 屋	糸 島	宗像・遠賀	計
許可業種	126	307	147	99	679
流通拠点等	2	7	0	9	18
その他の業種	27	21	1	23	72
合 計	155	335	148	131	769

<生活衛生係>

(1) 動物管理

①畜犬登録及び狂犬病予防注射頭数

年度 市名	令和3		令和4		令和5	
	登録数	注射数	登録数	注射数	登録数	注射数
筑紫野市	4,663 (460)	3,594	4,668 (413)	3,504	5,056 (733)	3,421
春日市	4,397 (468)	3,157	4,477 (555)	3,296	4,548 (530)	3,285
大野城市	4,006 (384)	2,905	4,017 (397)	2,709	4,174 (538)	2,922
太宰府市	3,330 (279)	2,400	3,349 (233)	2,335	3,827 (757)	2,382
那珂川市	2,474 (239)	1,857	2,446 (193)	1,914	2,518 (215)	1,879
計	18,870 (1,830)	13,913	18,975 (1,791)	13,758	20,123 (2,773)	13,889

()内は新規登録

②捕獲犬頭数及び返還犬頭数

市名	令和元		令和2		令和3		令和4		令和5	
	年度		年度		年度		年度		年度	
筑紫野市	5	(1)	3	(1)	5	(5)	2	(1)	3	(3)
春日市	4	(4)	2	(1)	1	(1)	2	(2)	2	(2)
大野城市	8	(8)	0	(0)	4	(2)	3	(3)	2	(2)
太宰府市	7	(7)	2	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(1)
那珂川市	0	(0)	1	(0)	4	(3)	2	(1)	5	(3)
計	24	(20)	8	(4)	16	(13)	11	(9)	14	(11)

()内は返還犬頭数

③飼えなくなった犬・猫の引取頭数（法第35条第1項）

市名	令和元		令和2		令和3		令和4		令和5	
	犬	猫	犬	猫	犬	猫	犬	猫	犬	猫
筑紫野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
春日市	12	2	0	0	0	0	1	0	0	0
大野城市	3	7	0	0	0	0	0	1	0	0
太宰府市	1	0	4	1	0	3	0	0	0	0
那珂川市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
計	16	9	4	1	0	4	1	1	0	0

(2) 環境衛生

①環境衛生関係営業施設数

(令和6年3月末現在)

業種	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	計
興行場	13	4	9	1	2	29
公衆浴場	15	6	7	6	6	40
旅館	19	9	9	11	5	53
理容所	61	92	60	37	34	284
美容所	177	194	173	86	67	697
クリーニング所	52	77	73	44	29	275
特定建物	25	23	21	18	4	91
プール	0	6	6	3	1	16
計	362	411	358	206	148	1,485

<感染症係>

(1) 結核対策

①結核登録者及び新登録患者数

区分	年	各年 10 月 1 日	年末現在	新規登録患者	全結核罹患
		現在人口(人)	登録患者数	数※1	
全国総数	令和2	126,146,000	31,551	12,739	10.1
	令和3	125,502,000	27,754	11,519	9.2
	令和4	124,340,000	21,835	10,235	8.2
福岡県	令和2	5,138,891	603	512	10.0
	令和3	5,123,748	575	535	10.4
	令和4	5,117,967	459	417	8.5
筑紫管内	令和2	440,071	84	30	6.8
	令和3	440,254	82	36	8.2
	令和4	441,330	104	30	6.8
筑紫野市	令和2	103,374	19	7	9.0
	令和3	104,154	15	8	7.7
	令和4	105,070	18	5	4.8
春日市	令和2	111,097	29	10	9.0
	令和3	110,772	28	8	7.2
	令和4	110,646	36	8	7.2
大野城市	令和2	102,172	16	6	5.9
	令和3	102,264	17	8	7.8
	令和4	103,006	18	4	3.9
太宰府市	令和2	73,286	9	3	4.1
	令和3	73,034	13	7	9.6
	令和4	72,754	17	3	4.1
那珂川市	令和2	50,142	11	4	8.0
	令和3	50,030	9	5	10.0
	令和4	49,854	15	10	20.0

※1 新規登録患者数:1年間に新たに結核と診断され、医師から保健所に届けられた者
のうち潜在性結核感染症を除いた患者数

※2 全結核罹患率(人口10万対):年間新規登録結核患者数÷総人口×10万

②相談指導件数 (令和5年度)

電話相談 (延べ)	来所相談 (延べ)	訪問指導	
		実人数	延べ人数
194	34	63	168

③DOTS (直接服薬確認療法) 実施状況 (令和4年新登録患者)

	対象者数	実施者数	DOTS 実施率
全結核患者	27	27	100.0%
潜在性結核感染症患者	24	23	95.8%
計	51	50	98.0%

※DOTS 実施率:DOTS を実施した患者／対象年の新登録患者(転入者を含む)

※治療開始前又は治療開始後1か月未満に死亡した者及び転出者を除く

④接触者健康診断実施状況（令和5年度）

	対象数 (延べ)	受診者数 (延べ)	受診率	発見		潜在性結核	
				患者数	発見率	感染症	発見率
家族	28	28	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他(※)	280	267	95.4%	0	0.0%	5	0.01%

(※)同居家族以外の家族含む

⑤管理検診及び医療機関への病状確認等実施状況（令和5年度）

対象者数 (延べ)	保健所検診 受診(延べ)	定期病状 調査(延べ)	その他 (延べ)	受診率	要医療者数 (延べ)
167	25	122	11	94.6%	4

⑦感染症の診査に関する協議会の諮問件数（令和5年度）

種 別		就業制限	入院勧告	医療費公費負担申請
諮問件数		21	56	77
結 果	合 格	21	56	76
	不 合 格	0	0	1
	保 留	0	0	0

(2) 感染症対策

①全数把握疾患発生届出件数(1類・2類感染症を除く)

類別	感染症名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
3類	コレラ	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	15	11	23
	腸チフス	0	0	0
	パラチフス	0	0	0
	計	15	11	23
4類	つつが虫病	0	2	3
	日本紅斑熱	0	2	2
	レジオネラ症	6	7	8
	レプトスピラ症	1	3	0
	計	7	14	13
5類	アメーバ赤痢	0	0	1
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1	1	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	26	33	18
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	0	2
	急性脳炎(웨스트ナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネスエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	0	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	6
	後天性免疫不全症候群	3	1	1
	水痘(入院例)	1	1	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	0	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	5	11
	梅毒	23	29	38
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1	0
	百日咳	7	9	6
計	69	81	87	

②特定感染症（エイズ・性感染症）検査件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
HIV 検査(迅速)	62	70	321
HIV 検査(通常)	0	0	1
梅毒検査	33	70	323
性器クラミジア検査	20	47	209
淋菌検査	20	47	209

③新型インフルエンザ様の患者発生を想定した訓練及び連絡会議

事業名	開催日・場所・参加者	内容
新型インフルエンザ等対策実地訓練	令和6年11月14日 (場所) 福岡県済生会二日市病院 (参加者) 福岡県済生会二日市病院 福岡大学筑紫病院 福岡徳洲会病院 自衛隊福岡病院 筑紫保健所 (計22名)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等感染症疑い患者の受診調整、外来・入院受入れ ・個人防護具脱衣 ・意見交換
筑紫地区新型インフルエンザ等対策連絡会議	令和6年3月1日 (場所) 福岡県筑紫総合庁舎大会議室 (参加者) 医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、消防組合消防本部、警察署、管内各市、筑紫保健所 (計30名)	<p>1 議事</p> <p>(1)各機関における新型コロナウイルス感染症への取組、対応状況及び新興感染症発生に備えた取組について</p> <p>(2)筑紫地区新型インフルエンザ等対策連絡会議構成機関の追加について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)新型インフルエンザ等対策に係る訓練の実施について</p> <p>(2)次の感染症危機に備えた取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筑紫保健福祉環境事務所健康危機対処計画（感染症編）の策定について ・改正感染症法に基づく医療措置協定について

④新型コロナウイルス感染症対策

発生届疫学調査	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年5月7日まで、医療機関から届出のあった陽性者に対して疫学調査、健康観察等を実施 ・届出、疫学調査件数 191件
相談対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症相談センターは令和5年9月で終了 ・令和5年10月以降は通常業務として住民等への相談に対応
患者移送	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年5月7日まで、感染症対応の公用車等で、患者宅から病院や宿泊療養施設へ移送を実施 ・医療機関への移送 2件、宿泊療養施設への移送 0件
高齢者等施設対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の対応状況に応じて電話による指導、現地指導、認定看護師派遣等による感染対策指導と経過観察 ・令和5年度対応施設数 34施設 ・令和5年度感染制御アドバイザーの専門看護師派遣 1件

4 社会福祉課

(1) 婦人及び母子父子寡婦福祉

①婦人相談件数

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
270	263	230	195	147	160

②母子父子寡婦相談件数(実数)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
生活一般	221	325	273	313	309	456
児童	41	93	22	39	89	86
生活援護	1,269	1,926	1,312	1,078	1,667	1,275
その他	40	56	7	51	9	128
計	1,571	2,400	1,614	1,481	2,074	1,945

③母子父子寡婦福祉資金の新規貸付件数 (令和5年度)

事業開始	事業継続	住宅	就職支度	技能習得	生活	転宅	修学	修業	就学支度	医療介護	結婚	計
0	0	0	0	1	0	0	15	0	19	0	0	35

(2) 介護保険

①介護保険事業者申請等受付状況

(令和5年度)

施設の種類	新規申請	変更届	廃止	休止	再開	更新
訪問介護	7	140	8	0	0	8
訪問入浴介護	0	4	1	2	0	0
訪問看護	15	57	5	0	0	6
通所介護	5	148	2	0	0	16
福祉用具貸与	0	25	3	1	0	1
特定福祉用具販売	0	20	2	2	0	9
通所リハビリテーション※	0	11	1	0	0	
短期入所生活介護	0	24	0	0	0	1
短期入所療養介護※	0	0	0	0	0	2
特定施設入居者生活介護	0	31	0	0	0	2
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	0	19	0	0	0	2
介護老人保健施設	0	42	0	0	0	0
計	27	521	22	5	0	47

※ 老健併設除く

②介護保険事業者の指定状況

(令和6年4月1日現在)

施設の種類	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	計
訪問介護	23	20	16	16	12	87
訪問入浴介護	1	1	1	1	0	4
訪問看護	13	18	17	15	2	65
通所介護※1	27	23	24	21	12	107
福祉用具貸与	5	5	9	1	5	25
特定福祉用具販売	4	5	8	0	5	22
訪問リハビリテーション※2	0	0	0	0	0	0
通所リハビリテーション (みなし指定)※3	8	5	6	5	3	27
短期入所生活介護	7	6	3	5	3	24
短期入所療養介護※3	1	0	0	1	0	2
特定施設入居者生活介護	4	4	3	4	4	19
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	1	0	1
介護老人福祉施設	4	2	2	5	2	15
介護老人保健施設	3	1	2	1	1	8
計	100	90	91	76	49	406

※1 地域密着型除く

※2 みなし指定除く

※3 老健併設除く

(3) 障がい者福祉

①指定障害福祉サービス事業者の指定状況

(令和6年4月1日現在)

サービスの種類		筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	計
居宅 訪問 系	居宅介護	14	23	12	10	7	66
	行動援護	3	1	3	1	0	8
	重度訪問介護	10	16	10	8	5	49
	同行援護	7	3	1	5	2	18
日中 活動 系	生活介護	9	6	7	7	4	33
	自立訓練(生活訓練)	1	3	0	0	1	5
	自立生活援助	0	1	0	0	0	1
	就労移行支援(一般型)	1	4	5	0	1	11
	就労継続支援(A型)	3	6	5	4	4	22
	就労継続支援(B型)	14	13	12	13	8	60
	就労定着支援	0	1	1	0	0	2
	短期入所	2	5	5	4	2	18
施設入所支援	1	0	2	2	0	5	
居宅系	共同生活援助	7	8	5	15	5	40
計		72	90	68	69	39	338

②ふくおか・まごころ駐車場利用証交付実績

(令和5年度)

障がい等 市町名	身体 (車いす自ら 運転)	身体 (左記以外)	知的・精神 高齢・難病	妊産婦・ けが人等	合 計
筑 紫 野 市	2	38	41	17	98
春 日 市	2	143	99	101	345
大 野 城 市	0	110	89	104	303
太 宰 府 市	1	96	71	47	215
那 珂 川 市	0	4	17	3	24
管 轄 外	0	7	1	2	10
計	5	398	318	274	995

③腎臓疾患患者福祉給付金の支給状況

(令和5年度)

	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市	計
前期分(4/1~9/30)	4	3	2	3	0	12
後期分(10/1~3/31)	5	3	1	3	0	12

※ 月額:2,000円、延支給月数:前期72月、後期70月

(4) 児童福祉

①保育施設設置状況

(令和6年4月1日現在)

市町名	区分	認可保育所数					届出保育 施設数
		公立	公設 民営	公私 連携	私立	計	
筑紫野市		4	0	0	10	14	27
春日市		1	0	5	6	12	31
大野城市		3	0	0	13	16	32
太宰府市		1	1	0	9	11	16
那珂川市		1	0	0	5	6	18
計		10	1	5	43	59	124

(5) 高齢者福祉

①老人福祉(保健)等施設の設置状況

(令和6年4月1日現在)

施設の種類	筑紫野市		春日市		大野城市		太宰府市		那珂川市	
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員
介護老人福祉施設※	6	329	3	209	3	290	6	339	3	150
介護老人保健施設	3	220	1	80	2	200	1	80	1	80
介護医療院	0	—	0	—	0	—	1	224	0	—
軽費老人ホーム(旧A型)	1	50	0	—	0	—	1	50	1	50
軽費老人ホーム(ケアハウス)	1	50	1	30	0	—	2	80	0	—
養護老人ホーム	0	—	0	—	0	—	1	78	0	—
盲養護老人ホーム	1	80	0	—	0	—	0	—	0	—

※ 地域密着型含む

(6) 社会福祉法人

①各種証明書の交付状況件数

(令和5年度)

登録免許税非課税措置のための不動産使用証明	8
不動産取得税非課税措置のための不動産使用証明	7

5 検査課

(1) 感染症検査

①感染症検査件数

検査項目		令和4年度	令和5年度
三類感染症検査	赤痢	0	0
	チフス	0	0
	腸管出血性大腸菌(O157等)	239	175
特定感染症検査	HIV検査	122	459
	梅毒検査	122	463
新型コロナウイルス検査		1,961(内PCR27)	0

(2) 環境検査

①水質検査件数

		令和4年度	令和5年度
		合計	合計
事業場排水	pH (水素イオン濃度)	79	88
	BOD (生物化学的酸素消費量)	76	87
	COD (化学的酸素消費量)	10	14
	SS (懸濁物質)	79	88
	T-N (全窒素)	31	36
	T-P (全りん)	30	33
	大腸菌群数	12	15
公共用水域	pH (水素イオン濃度)	268	247
	BOD (生物化学的酸素消費量)	268	247
	COD (化学的酸素消費量)	268	247
	SS (懸濁物質)	268	247
	T-N (全窒素)	54	54
	T-P (全りん)	54	54
	EC (電気伝導率)	268	247
	大腸菌数	36	36
水浴場	pH (水素イオン濃度)	192	162
	COD(化学的酸素消費量)	192	162
	ふん便性大腸菌群数	192	162

※公共用水域は令和5年8月分が天候不順のため欠測となった。

(3) 食品検査

①食品収去検査件数

		令和4年度			令和5年度		
検査項目		検体数	違反 検体数	不適合 検体数	検体数	違反 検体数	不適合 検体数
総検体数		703	0	16	764	2	18
細菌検査実検体数		658	0	16	717	1	18
化学検査実検体数		287	0	0	269	1	0
検査項目		検査件数	違反件数	不適合 件数	検査件数	違反件数	不適合 件数
細菌 検査	一般細菌数	646	0	8	704	1	10
	大腸菌群	491	0	10	546		9
	腸炎ビブリオ	58	0	0	64		
	黄色ブドウ球菌	398	0	0	435		
	サルモネラ属菌	146	0	0	50		
	大腸菌	114	0	0	102		
	リステリア菌	0	0	0	5		
	乳酸菌数	8	0	0	9		
	カンピロバクター	16	0	0	15		
	クロストリジウム	13	0	0	13		
	その他	0	0	0			
	細菌検査計	1,890	0	18	1,943	1	19
化学 検査	防ばい剤	0	0		0		
	酸化防止剤	5	0		10		
	甘味料	183	0		162		
	発色剤	63	0		68	1	
	品質保持剤	26	0		25		
	保存料	763	0		724		
	漂白剤	9	0		10		
	殺菌料	00	0		0		
	着色料	2,196	0		1,704		
	乳・乳製品	5	0		8		
	pH	25	0		26		
	塩分濃度	0	0		0		
	重金属	0	0		0		
	その他	0	0		8		
化学検査計	3,275	0		2,745	1		
合計	5,165	0	18	4,688	2		

不適合検体数と不適合件数の不一致は、同一食品より複数の不適合があるため

違反:食品衛生法違反および食品表示法違反

不適合:福岡県食品衛生成分規格指導基準不適合

6 地域環境課

(1) 浄化槽、自然公園、温泉

①管内の自然公園

(令和5年度末現在)

自然公園名	面積 (ha)	保護規制区分面積(ha)			指定年月日
		特別保護 地区	特別地域	普通地域	
玄海 国定公園	5,870	—	5,785	85	昭和31年6月1日
太宰府 県立自然公園	16,568	—	1,656	14,912	昭和25年5月13日
脊振雷山 県立自然公園	8,171	—	1,301	6,870	昭和40年9月14日

②許可・届出件数

(令和5年度)

自然公園名	許可件数	届出件数
玄海国定公園	23	1
太宰府県立自然公園	0	1
脊振雷山県立自然公園	0	0
計	23	2

③管内の温泉施設数

(令和5年度末現在)

市町名	温泉 地名	源泉総数 (A+B)	源泉の利用状況		主たる泉質名
			(A) 利用数	(B) 未利用数	
筑紫野市	二日市	36	13	23	アルカリ性単純泉
春日市	—	0	0	0	—
大野城市	—	2	2	0	中性冷鉱泉
太宰府市	—	1	0	1	アルカリ性単純泉
糸島市	—	10	9	1	単純弱放射能冷鉱泉
那珂川市	—	6	6	0	アルカリ性単純泉
計		55	30	25	

④許可申請の状況

(令和5年度)

温泉掘削	増掘	動力装置	温泉利用	
			浴用	飲用
0	0	0	1	1

⑤浄化槽設置状況

市名	設置届出数 (令和5年度)	浄化槽設置基数 (令和5年度末)
筑紫野市	5	1,197
春日市	0	161
大野城市	0	120
太宰府市	1	1,558
糸島市	200	7,866
那珂川市	16	528
計	222	11,430

(2) 鳥獣保護

① 傷病野生鳥獣の保護

(令和5年度)

野生鳥獣に関する通報(死亡野鳥等を含む)	215
保護のための現地調査	6

② 愛鳥週間行事 (愛鳥週間ポスターの原画募集)

学校	応募件数
中学校(10校)	58
高校(1校)	1

③ 死亡野鳥等調査

現地調査	17
家畜保健衛生所搬入	10
簡易検査実施	7(うち陽性1件)

※簡易検査を行った7件について遺伝子検査を行ったところ1件陽性

④ 野鳥監視重点区域指定

1件目	令和5年12月16日指定	令和6年1月13日解除
2件目	令和5年12月30日指定	令和6年1月 2日解除

(3) 地域温暖化対策、自然共生、3R推進関係

事業名	実施時期	開催場所	対象者
ふくおかエコ チェックシート	夏休みの課題と して実施	—	管内小学校10校 797名
水辺教室	5月	太宰府市立水城小学校 体育館	太宰府市立水城小学校 5年生
秋の植物観察会 in 那珂川	10月	中ノ島公園	管内住民 16名

7 環境指導課

(1) 公害関係 (大気・水質・土壌)

①大気汚染常時監視測定局の測定結果

(令和4年度)

調査地点	測定項目	環境基準の適合状況 (○:適合 ×:不適合)
太宰府測定局 (太宰府市向佐野)	二酸化硫黄	○
	二酸化窒素	○
	浮遊粒子状物質	○
	光化学オキシダント	×
	微小粒子状物質	○
糸島測定局 (糸島市浦志)	二酸化硫黄	○
	二酸化窒素	○
	浮遊粒子状物質	○
	光化学オキシダント	×
	微小粒子状物質	○

(注)○は環境基準適合、×は環境基準不適合を示す。

②河川 (環境基準点) の水質測定結果 (BOD)

(令和4年度)

河川名	地点名	類型	測定結果 (75%値:mg/L)	環境基準値 (mg/L)
宝満川	岩本橋	A	1.3	2.0
桜井川	汐井橋	A	2.3	
雷山川	加布羅橋	A	4.8	
長野川	赤坂橋	A	2.9	
一貫山川	深江橋	A	1.9	
加茂川	佐波橋	A	1.2	
福吉川	福吉橋	A	1.5	

③河川のダイオキシン類環境調査

(令和4年度)

調査区分	調査地点	測定結果	環境基準値
河川(水質)	一貫山川(深江橋)	0.11 pg-TEQ/L	1 pg-TEQ/L
	加茂川(佐波橋)	0.085 pg-TEQ/L	

④公害関係事業場数

(令和5年度末現在)

法・条例			市名						
			筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	糸島市	那珂川市	計
大気汚染防止法	ばい煙発生施設	事業場数	39	20	30	25	27	10	151
	一般粉じん発生施設	事業場数	7	0	5	3	9	3	27
	水銀排出施設	事業場数	2	1	0	0	2	0	5
	揮発性有機化合物排出施設	事業場数	1	0	0	0	0	1	2
水質汚濁防止法		事業場数	99	35	37	29	324	28	552
ダイオキシン類対策特別措置法	大気特定施設	事業場数	5	2	1	1	4	2	14
	水質特定施設	事業場数	0	1	0	0	0	0	1
土壌汚染対策法	要措置・要届出区域数		0	1	0	0	0	1	2

(2)産業廃棄物関係

①産業廃棄物関係許可・登録件数 (令和5年度末現在)

産業廃棄物	収集運搬	1,266
	中間処理	50
	最終処分	1
特別管理産業廃棄物	収集運搬	141
	中間処理	0
	最終処分	0
使用済自動車	引取	90
	フロン類回収	28
	解体	12
	破碎	1

IV 管内人口動態に関する資料

IV 管内人口動態に関する資料

1 人口及び世帯

区分	人口	世帯数	1世帯当 たり人員	人口密度 (人/k㎡)	面積 k㎡
福岡県	5,106,912	2,393,587	2.13	1,023.9	4,987.65
筑紫管内	440,905	187,031	2.36	1,889.7	233.32
筑紫野市	105,392	44,085	2.39	1,201.3	87.73
春日市	110,092	47,375	2.32	7,780.4	14.15
大野城市	103,339	44,343	2.33	3,843.0	26.89
太宰府市	72,595	31,647	2.29	2,452.5	29.60
那珂川市	49,487	19,581	2.53	660.3	74.95

出典：令和5年福岡県の人口と世帯年報 第4表（令和5年10月1日現在）

2 管内の年齢3区分別人口と指標の推移

区分 年次	人 口				年齢3区分割合 (%)		
	総 数	年少人口	生産年齢 人口	老年人口	年少 人口	生産年 齢人口	老年 人口
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
平成30年	436,618	66,546	265,117	102,370	15.2	60.7	23.4
令和元年	437,301	66,210	264,230	104,287	15.2	60.4	23.8
令和2年	435,603	65,896	261,025	106,104	15.1	59.9	24.3
令和3年	440,254	65,504	260,021	107,023	15.1	60.1	24.7
令和4年	441,330	65,001	260,653	107,979	15.0	60.1	24.9
令和5年	440,905	63,992	260,180	109,041	14.8	60.1	25.2

出典：令和5年福岡県の人口と世帯年報 第5表（令和5年10月1日現在）

3 出生数

(令和4年)

区分	全 国	福岡県	管 内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
男	395,257	18,490	1,741	445	398	479	257	162
女	375,502	17,480	1,720	460	372	502	202	184
計	770,759	35,970	3,461	905	770	981	459	346

出典：令和4年人口動態統計上巻 出生 第4表-1

令和4年人口動態統計 保管統計表 都道府県編 出生 第5表-2

4 出生率の年次推移（人口千対）

区 分	全 国	福 岡 県	管 内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
平成 30 年	7.4	8.3	8.9	8.8	8.1	10.2	8.2	9.1
令和 元年	7.0	7.4	8.2	8.5	7.5	9.3	7.3	7.9
令和 2 年	6.8	7.7	8.4	8.3	8.0	9.5	7.5	8.3
令和 3 年	6.6	7.4	8.3	8.7	7.3	9.4	7.5	8.2
令和 4 年	6.3	7.2	7.8	8.6	7.0	9.5	6.3	6.9

出典：人口動態統計上巻 総覧 第3. 2表-2、人口動態統計中巻 総覧 第2表
 ※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所一市区町村別をもとに算出

5 死亡数

(令和4年)

区 分	全 国	福 岡 県	管 内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
男	799,420	30,163	2,235	553	490	516	414	262
女	769,630	31,139	1,969	510	452	431	362	214
計	1,569,050	61,302	4,204	1,063	942	947	776	476

出典：令和4年人口動態統計上巻 死亡 第5. 1表
 令和4年人口動態統計保管統計表 都道府県編 死亡 第1表（福岡県）

6 死亡率の年次推移（人口千対）

区 分	全 国	福 岡 県	管 内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
平成 30 年	11.0	10.6	7.8	8.4	7.3	6.9	9.4	7.6
令和 元年	11.2	10.8	8.3	9	7.8	7.9	9.2	7.6
令和 2 年	11.1	10.5	7.9	9.0	6.8	7.1	8.8	8.0
令和 3 年	11.7	11.2	8.4	8.7	7.9	7.9	9.9	7.5
令和 4 年	12.9	12.2	9.5	10.1	8.5	9.2	10.7	9.5

出典：人口動態統計上巻 総覧 第3. 2表-2、人口動態統計中巻 総覧 第2表
 ※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所一市区町村別をもとに算出

7 死因分類 (大項目)

令和4年の死因順位 (県内第10位まで) 別死亡数と死亡率(人口10万対)

死因	全国		福岡県		管内		筑紫野市		春日市		大野城市		太宰府市		那珂川市	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
全死因	1,569,050	1,285.8	61,302	1,218.7	4,204	952.6	1,063	1,011.7	942	851.4	947	919.4	776	1,066.6	476	954.8
悪性新生物 (腫瘍)	385,797	316.1	16,150	321.1	1,224	277.3	300	285.5	271	244.9	288	279.6	214	294.1	151	302.9
心疾患	232,964	190.9	7,270	144.5	547	123.9	139	132.3	128	115.7	126	122.3	96	132.0	58	116.3
老衰	179,529	147.1	5,086	101.1	307	69.6	69	65.7	80	72.3	76	73.8	56	77.0	26	52.2
脳血管疾患	107,481	88.1	3,748	74.5	257	58.2	57	54.2	62	56.0	69	67.0	42	57.7	27	54.2
肺炎	74,013	60.7	3,150	62.6	212	48.0	60	57.1	41	37.1	32	31.1	62	85.2	17	34.1
不慮の事故	43,420	35.6	1,784	35.5	121	27.4	28	26.6	32	28.9	24	23.3	25	34.4	12	24.1
腎不全	30,739	25.2	1,233	24.5	84	19.0	30	28.6	16	14.5	18	17.5	12	16.5	8	16.0
自殺	21,252	17.4	873	17.4	77	17.4	17	16.2	25	22.6	13	12.6	13	17.9	9	18.1
大動脈瘤及び 解離	19,987	16.4	830	16.5	59	13.4	14	13.3	12	10.8	10	9.7	16	22.0	7	14.0
肝疾患	18,896	15.5	713	14.2	53	12.0	10	9.5	13	11.7	12	11.6	12	16.5	6	12.0

注1) 死亡順位に用いる分類項目 (死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの) による順位である。

注2) 各死亡率の算出には、令和4年10月1日現在の人口を用いた。(全国及び県は総務省統計局による推計。管内及び各市は県による推計人口)

注3) 「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」、「血管性等の認知症」、「血管性及び詳細不明の認知症」である。

出典：令和4年人口動態統計 上巻 死亡 第5. 1 2表 死因 死亡数及び死亡率(人口10万対)、保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第6表 (福岡県)

8 乳児死亡数

生後1年未満の死亡を乳児死亡という。乳児の生存は、母体の健康状態、養育条件等の影響を強く受けるので、地域及び社会全体の水準や生活水準を反映する指標のひとつとなっている。

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
男	735	38	5	0	1	3	0	1
女	621	28	5	2	1	0	0	2
計	1,356	66	10	2	2	3	0	3

出典：令和4年人口動態統計上巻 乳児死亡 第6.1表

令和4年人口動態統計保管統計表 都道府県編 死亡 第1表(福岡県)

9 乳児死亡率の年次推移（出生千対）

*乳児死亡率=乳児死亡数/出生数

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
平成30年	1.9	2.1	2.1	0.0	3.4	1.0	6.8	0.0
令和元年	1.9	2.3	2.6	0.0	1.3	3.0	3.4	9.4
令和2年	1.8	1.8	2.7	3.5	-	4.2	1.8	4.8
令和3年	1.7	2.0	1.9	0.0	4.9	2.1	1.9	0.0
令和4年	1.8	1.8	2.9	2.2	2.6	3.1	0	8.7

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-2、中巻 総覧 第2表

※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所-市区町村別をもとに算出

10 死産数

人口動態でいう死産は、妊娠満12週（第4月）以後の死児の出産であり、自然死産と人工死産に分けられる。

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
自然	7,391	337	31	6	10	5	7	3
人工	7,788	399	34	11	5	10	3	5
計	15,179	736	65	17	15	15	10	8

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-1、中巻 総覧 第2表

11 死産率の年次推移（出産千対）

*死産率=死産数/出産数、出産数=出生数+死産数

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
平成30年	20.9	22.2	18.4	15.4	19.8	22.0	6.8	27.8
令和元年	22.0	22.4	21.3	23.4	13.4	23.2	25.0	-
令和2年	20.1	20.6	17.2	8.1	21.2	18.4	16.2	25.8
令和3年	19.7	20.8	19.8	16.3	20.3	17.6	21.8	28.4
令和4年	19.3	20.1	18.4	18.4	19.1	15.1	21.3	22.6

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-2、中巻 総覧 第2表

※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所-市区町村別をもとに算出

1.2 周産期死亡数

人口動態でいう周産期死亡は、妊娠22週以後の死産と生後1週未満の早期新生児死亡を合わせたものをいう。

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
妊娠22週以後の死産	2,061	97	7	2	3	2	-	-
生後1週未満の死亡	466	19	1	-	-	1	-	-
計	2,527	116	8	2	3	3	-	-

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-1、中巻 総覧 第2表

1.3 周産期死亡率の年次推移（出産千対）

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
平成30年	3.3	3.5	2.9	4.4	2.2	3.9	1.7	0.0
令和元年	3.4	3.1	3.1	2.0	1.1	4.1	6.8	-
令和2年	3.2	2.8	4.1	1.2	3.4	8.3	3.7	2.4
令和3年	3.4	3.7	2.2	2.2	4.9	1.1	0.0	2.4
令和4年	3.3	3.2	2.3	2.2	3.9	3.1	0.0	0.0

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-2、中巻 総覧 第2表

※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所-市区町村別をもとに算出

1.4 婚姻・離婚

婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による分類

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
婚姻件数	504,930	21,840	1,729	415	448	436	278	152
離婚件数	179,099	8,444	732	157	209	165	108	93

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-1 中巻 総覧 第2表

1.5 婚姻率の年次推移（人口千対）

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
令和2年	4.3	4.5	4.2	4.4	4.0	4.6	4.0	4.0
令和3年	4.1	4.4	4.1	4.3	3.9	4.6	3.6	3.7
令和4年	4.1	4.3	3.9	3.9	4.0	4.2	3.8	3.0

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.2表-2、中巻 総覧 第2表

※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所-市区町村別をもとに算出

1.6 離婚率の年次推移（人口千対）

区分	全国	福岡県	管内	筑紫野市	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
令和2年	1.6	1.8	1.7	1.6	1.8	1.6	1.6	1.8
令和3年	1.5	1.7	1.6	1.5	1.5	1.8	1.6	1.9
令和4年	1.5	1.7	1.7	1.5	1.9	1.6	1.5	1.9

出典：令和4年人口動態統計上巻 総覧 第3.3表-2、中巻 総覧 第2表

※管内及び各市は人口動態統計中巻 総覧 第2表 保健所-市区町村別をもとに算出

福岡県筑紫保健福祉環境事務所の 各課・係の業務内容及びお問合せ先

課・係		電話番号	業務内容
2 階	総務企画課	総務係	092-513-5581 庶務事務、会計等
		企画指導係	092-513-5610 病院・診療所・薬局などの許可・届出、看護師・医師等医療従事者の免許申請、各種衛生統計、研修等
	健康増進課	健康増進係	092-513-5583 がんや難病等の療養相談、指定難病・小児慢性特定疾病・肝炎治療及び不妊治療費助成金の申請受付、健康づくり・栄養・子どもの発達に関する専門的相談等
		精神保健係	092-513-5585 精神保健福祉相談、精神障がい者地域支援等
	社会福祉課		092-513-5626 母子父子寡婦福祉貸付相談、女性相談、高齢者福祉、介護保険、障がい者福祉、児童福祉等
	保健衛生課	食品衛生係	092-513-5582 食品衛生関係許認可や指導、食中毒対応等
		生活衛生係	092-513-5599 狂犬病予防、動物愛護、化製場、クリーニング、理美容、公衆浴場、ビル管、興行場、ホテル等の許可・届出等
		感染症係	092-513-5584 結核・感染症対策、エイズ・性感染症の相談検査等
	検査課		092-513-5587 試験検査
	4 階	地域環境課	092-513-5611 浄化槽、自然公園、温泉、鳥獣保護、地球温暖化対策、3R、生物多様性の保全の推進等
環境指導課		092-513-5612 産業廃棄物、自動車リサイクル、アスベスト、PCB、公害(土壌・水質・大気)等	

◇所在地：〒816-0943 大野城市白木原3丁目5-25

福岡県筑紫総合庁舎 2階・4階

◎西鉄白木原駅から徒歩5分

◎JR大野城駅から徒歩13分

各課の業務のうち、「定期健康相談・検査」「一般健康相談」「各種助成申請」等について、実施日時、お問合せ先等については、次頁をご覧ください。

＜定期業務・一般健康相談等主な相談窓口＞

令和6年7月1日現在

サービス項目	曜日	受付時間	問合せ先	備考
難病相談(難病ホットライン)	月曜日～金曜日	8:30～17:00	健康増進係 573-3100(専用電話)	
栄養相談	月曜日～金曜日	8:30～17:00	健康増進係 513-5583	
エイズ・梅毒・性器クラミジア・淋菌 感染症相談及び検査	毎週火曜日	9:00～10:30	感染症係(エイズホットライン) 582-2522	検査は、匿名・無料です。 予約制です。
B型・C型肝炎に関する相談検査	毎週火曜日	9:00～10:30	健康増進係 513-5583	予約制です。
エイズ(性感染症)ホットライン	月曜日～金曜日	8:30～17:00	感染症係 582-2522(専用電話)	
母子家庭・父子家庭・寡婦の生活一般に関する相談	月曜日～金曜日	8:30～17:00	社会福祉課 513-5626	予約制です。
ふくおかまごころ駐車場利用証交付	月曜日～金曜日	8:30～17:00	社会福祉課 513-5626	
配偶者からの暴力に関する相談	月曜日～金曜日	8:30～17:15	配偶者暴力相談支援センター 092-584-0052 (専用電話)	
精神保健福祉相談	毎週水曜日	13:00～15:00	精神保健係 513-5585	予約制です。医師が相談対応します。 保健師が随時相談対応します。
アルコール精神保健福祉相談	第2・3水曜日	13:00～15:00		
思春期精神保健福祉相談	第2木曜日	13:00～15:00		
精神保健福祉相談	月曜日～金曜日	8:30～17:00		
各種免許申請	月曜日～金曜日	8:30～17:00	健康増進係 513-5583	調理師
			企画指導係 513-5610	看護師、医師、薬剤師、栄養士等
営業許可・登録	月曜日～金曜日	8:30～12:00	食品衛生係	予約制です。
		13:00～17:00	513-5582	食品衛生関係営業許可
		8:30～12:00	生活衛生係	予約制です。
		13:00～17:00	513-5599	生活衛生関係営業許可 動物取扱業の登録
		8:30～12:00	地域環境課	自然公園法許可
		13:00～17:00	513-5611	浄化槽届出
医務・薬務の許可・届出	月曜日～金曜日	8:30～12:00	環境指導課	予約制です。
		13:00～17:00	513-5612	産業廃棄物、自動車リサイクル
医務・薬務の許可・届出	月曜日～金曜日	8:30～17:00	企画指導係 513-5610	

* ご不明な点はお問合せください。

福岡県筑紫保健福祉環境事務所 総務企画課 企画指導係 (092)513-5610

令和6年度 業務年報 福岡県筑紫保健福祉環境事務所

発行 令和6年8月

編集 福岡県筑紫保健福祉環境事務所

〒 816-0943 福岡県大野城市白木原3丁目5番25号

(福岡県筑紫総合庁舎内)

TEL : 092-513-5581 FAX : 092-513-5598

福岡県行政資料

分類記号	所属コード
GA	4403100
登録年度	登録番号
(令和) 6	0001